

平成21年度国・県予算に対する統一要望について

平成 20年6月2日
市長 公 室

《総括表》

1 要望件数総括表

(単位：件)

要望件数			内 訳					
			国			県		
合計	新規	継続	小計	新規	継続	小計	新規	継続
31	3	28	17	2	15	14	1	13
(29)	(0)	(29)	(15)	(0)	(15)	(14)	(0)	(14)

※ () 内は前回の要望件数

2 要望先内訳

(1) 国関係

国土交通省	15
総務省	1
文化庁	1
合計	17

(2) 県関係

県土整備部	12
地域振興部	1
総合政策部	1
合計	14

3 各部等の提出内訳

部等名	合計	内 訳	
		国	県
建設部	12	7	5
都市整備部	4	2	2
下水道部	11	6	5
玉山総合事務所	2	1	1
教育委員会	2	1	1
合計	31	17	14

平成21年度

国・県予算に対する統一要望事項(案)

平成21年度 国予算に対する統一要望事項 <一覧表>

※備考欄は県に対しても要望している項目

No.	ページ	要望事項 (件名)	新・継	要望先	提出部等名	備考
1	1	必要な道路整備の促進と財源の確保について	新規	国土交通省 (道路局)	建設部	
2	3	一般国道106号「都南川目道路」の整備促進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県1
3	5	一般国道106号の直轄指定区間編入について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県2
4	7	一般国道4号「盛岡北道路」の拡幅整備の促進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	
5	9	一般国道4号渋民バイパスの全線整備促進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	
6	11	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県3
7	13	都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進について	継続	国土交通省 (都市・地域整備局)	建設部	県4
8	15	一般国道46号「盛岡西バイパス」の整備促進について	継続	国土交通省 (道路局)	都市整備部	県6
9	17	盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な整備促進について	継続	国土交通省 (都市・地域整備局, 総合政策局, 土地・水 資源局)	都市整備部	県7
10	19	盛岡市公共下水道事業費等の確保と県施行流域下水道事業の整備促進について	継続	国土交通省 (都市・地域整備局)	下水道部	県8
11	20	盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業の促進について	継続	国土交通省 (河川局)	下水道部	
12	22	岩手県管理河川改修事業の促進について	継続	国土交通省 (河川局)	下水道部	県9
13	24	都市基盤河川改修事業に係る国庫補助金の確保について	継続	国土交通省 (河川局)	下水道部	県10
14	26	盛岡市内の一級河川北上川水系築川ダム建設事業の促進について	継続	国土交通省 (河川局)	下水道部	県11
15	28	急傾斜地崩壊対策事業並びに砂防事業の財源確保について	継続	国土交通省 (河川局)	下水道部	県12
16	30	携帯電話の不感地域解消対策の推進について	新規	総務省 (総合通信基盤局)	玉山総合事務所	県13
17	32	国指定史跡志波城跡及び盛岡城跡整備事業並びに盛岡城跡保存管理計画策定事業に係る国庫補助金の交付について	継続	文化庁	教育委員会	

平成21年度 県予算に対する統一要望事項

※備考欄は国に対しても要望している項目

No.	ページ	要望事項（件名）	新・継	要望先	提出部等名	備考
1	33	一般国道106号「都南川目道路」の整備促進について	継続	県土整備部	建設部	国2
2	34	一般国道106号の直轄指定区間編入について	継続	県土整備部	建設部	国3
3	35	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国6
4	36	都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国7
5	37	盛岡市内の県道の整備促進について	継続	県土整備部	建設部	
6	43	一般国道46号「盛岡西バイパス」の整備促進について	継続	県土整備部	都市整備部	国8
7	44	盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な整備促進について	継続	県土整備部	都市整備部	国9
8	45	盛岡市公共下水道事業費等の確保と流域下水道事業の整備促進について	継続	県土整備部	下水道部	国10
9	46	岩手県管理河川改修事業の促進について	継続	県土整備部	下水道部	国12
10	48	都市基盤河川改修事業に係る国庫補助金並びに県費補助金の確保について	継続	県土整備部	下水道部	国13
11	49	築川ダム建設事業の促進について	継続	県土整備部	下水道部	国14
12	50	急傾斜地崩壊対策事業並びに砂防事業の促進について	継続	県土整備部	下水道部	国15
13	51	携帯電話の不感地域解消対策の推進について	継続	地域振興部	玉山総合事務所	国16
14	52	2巡目岩手国体主会場の誘致等について	新規	総合政策部	教育委員会	

国予算に対する統一要望事項

必要な道路整備の促進と財源の確保について

これまで、国内の道路整備は道路特定財源制度に支えられ、活力ある国土の形成や災害時における緊急輸送、救急医療など、国民生活の向上に大きく寄与してまいりました。

しかし、一方では、都市圏と地方では地域間格差が生じております。中でも岩手県は、自動車依存率が63.3パーセントと全国平均45.1パーセントを大きく上回っておりますが、道路整備に関しては、都市間距離で全国第46位、道路網密度でも第46位と全国で最も低い水準となっております。このことから、県都盛岡市と県内各都市との移動時間は、最大片道2時間30分を要するため、経済・産業活動や民生上大きな障害となっております。

特に、本市におきましては、「元気なまち盛岡」の実現に向け、各種施策の推進に取り組んでおりますが、国道4号や国道46号、国道106号などの基幹道路の渋滞対策や生活幹線道路のネットワーク化、自転車・歩行者の安全対策が大きな課題となっております。

このような状況の下、ガソリン税の暫定税率の復活や道路整備事業財源特別措置法の成立により、今年度の道路整備費の財源が確保されたところであります。しかし、企業立地の偏在等による地域間格差の拡大、合併等による地域連携の強化、医療の確保対策等が喫緊の課題となっている中で、地方においては依然として整備の必要な道路が多く存在しております。

つきましては、今後におかれましても道路整備に必要な財源を確保するとともに、特に道路整備が立ち遅れている地域に、より弾力的に重点配分し、暮らしに必要な道路整備が促進されますよう要望いたします。

「元気なまち盛岡」を目指す道路整備の促進のために

盛岡市の重点施策

＜平成 20 年度重点施策＞

1. まちに活力を与える工業の振興
2. 地域資源をいかした観光・物産の振興
3. うるおいのある公園・街路樹の確保



＜産・学・官連携によるIT等最先端工業誘致＞

地元大学・企業等の持つ先端技術を活かし、連携による最先端産業誘致



高付加価値製品の空輸を意識した花巻空港へのアクセスの向上

＜盛岡ブランド・平泉中尊寺との連携等による観光客誘致＞

世界遺産を目指す平泉中尊寺との観光連携・どんと晴れ効果
国内、海外の観光客誘致
市内を安心して観光できる環境の整備



高速道路、花巻、秋田空港へのアクセスの向上
歩いて観光できる安全な歩行空間の整備

＜地場産業の海外市場進出＞

国内、海外へのセールス
特に南部鉄器は、フォア・ヨーロッパ・ブランディング事業としてヨーロッパ市場へ



高速道路、積出港である太平洋・日本海を結ぶルート確立

盛岡市の施策推進が

道路政策のポイントの一躍を担う

- ・国際競争力の強化
- ・地域の自立と競争力強化
- ・安全・安心の確保
- ・豊かな生活環境の創造
- ・高速ネットワークの効率的活用・機能強化

道路整備の視点

＜盛岡市と各地を結ぶ広域幹線道路整備＞

- ・県北部や青森・北海道並びに県南部・花巻空港と市街地を直結する南北幹線の整備
- ・太平洋・日本海を結ぶ横軸大動脈としての東西幹線の整備

＜歩いて楽しい中心市街地形成のための幹線道路整備＞

- ・道路整備・既存道路を活用し歩道を広げる等の空間再配分による歩行者・自転車に安全・安心な道路空間形成
- ・景観形成と一体的な整備による豊かな生活空間の形成
- ・整備による都心循環バス運行等の魅力的な交通手段の導入

具体的整備要望路線

＜地域高規格道路・広域幹線道路＞

- 国道 4 号 盛岡北道路
- 茨民バイパス
- 国道 46 号 盛岡西バイパス
- 国道 106 号 都南川目道路

施策推進のための課題

＜道路・交通概況＞

県土が広いため低い水準の道路網密度

【道路網密度】47都道府県中46位

岩手：308.4m/km²（参考）全国：481.5m/km²

長い都市間距離

【平均都市間距離】47都道府県中46位

岩手：34.3km（参考）全国：21.7km

高い自動車依存率

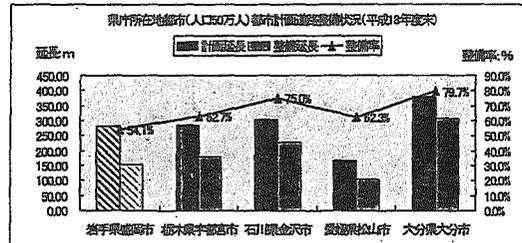
【通勤における自家用車依存率】63.3%

（参考）全国：41.5%

整備の遅れている街路

【盛岡市の都市計画道路整備率】54.1%

同規模の県庁所在地に比べ整備率低い



県内主要幹線道路の延長：関東1部3県（岩手県と同じ面積）の42%

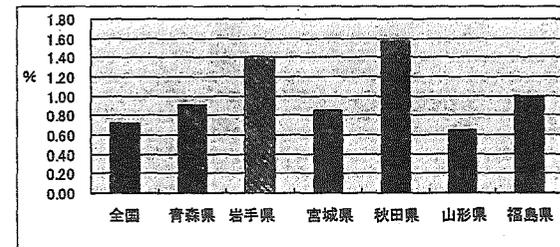
＜内陸部で発生が多い交通事故＞

47都道府県中45位

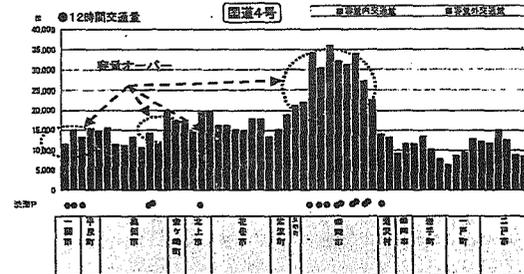
岩手県の交通事故致死率は全国でも極めて高い状況

【交通事故致死率】47都道府県中、ワースト第3位

（平成18年度末）



＜内陸部に集中する交通渋滞＞



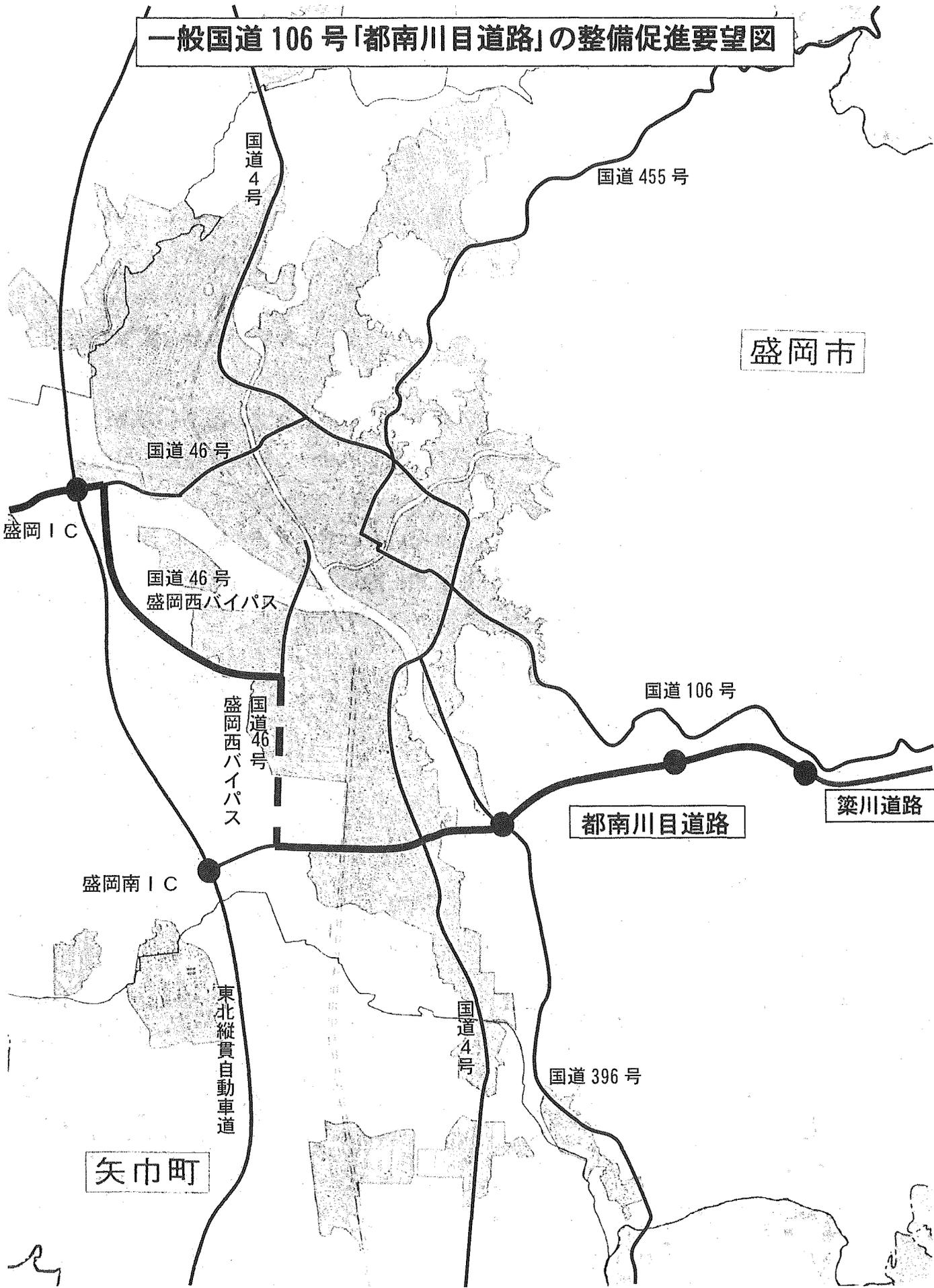
一般国道 106 号「都南川目道路」の 整備促進について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 93 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流や観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に重要な役割を果たしている路線でもあります。

つきましては、広大な面積を有する岩手県において、各都市間の時間距離を短縮するとともに、宮古～盛岡～秋田の地域集積圏相互の連携強化を図るため、一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について要望いたします。

一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進要望図



一般国道 106 号の直轄指定区間編入について

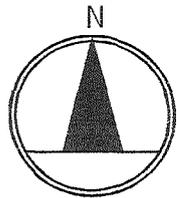
一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点とし、県都盛岡市に至る延長約 93 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流や観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

しかしながら、本路線は北上高地を越え、蛇行する溪流に沿って曲折した道路であり、また、冬期間においては、積雪、凍結による交通障害が地域経済の発展を妨げる大きな要因ともなっております。

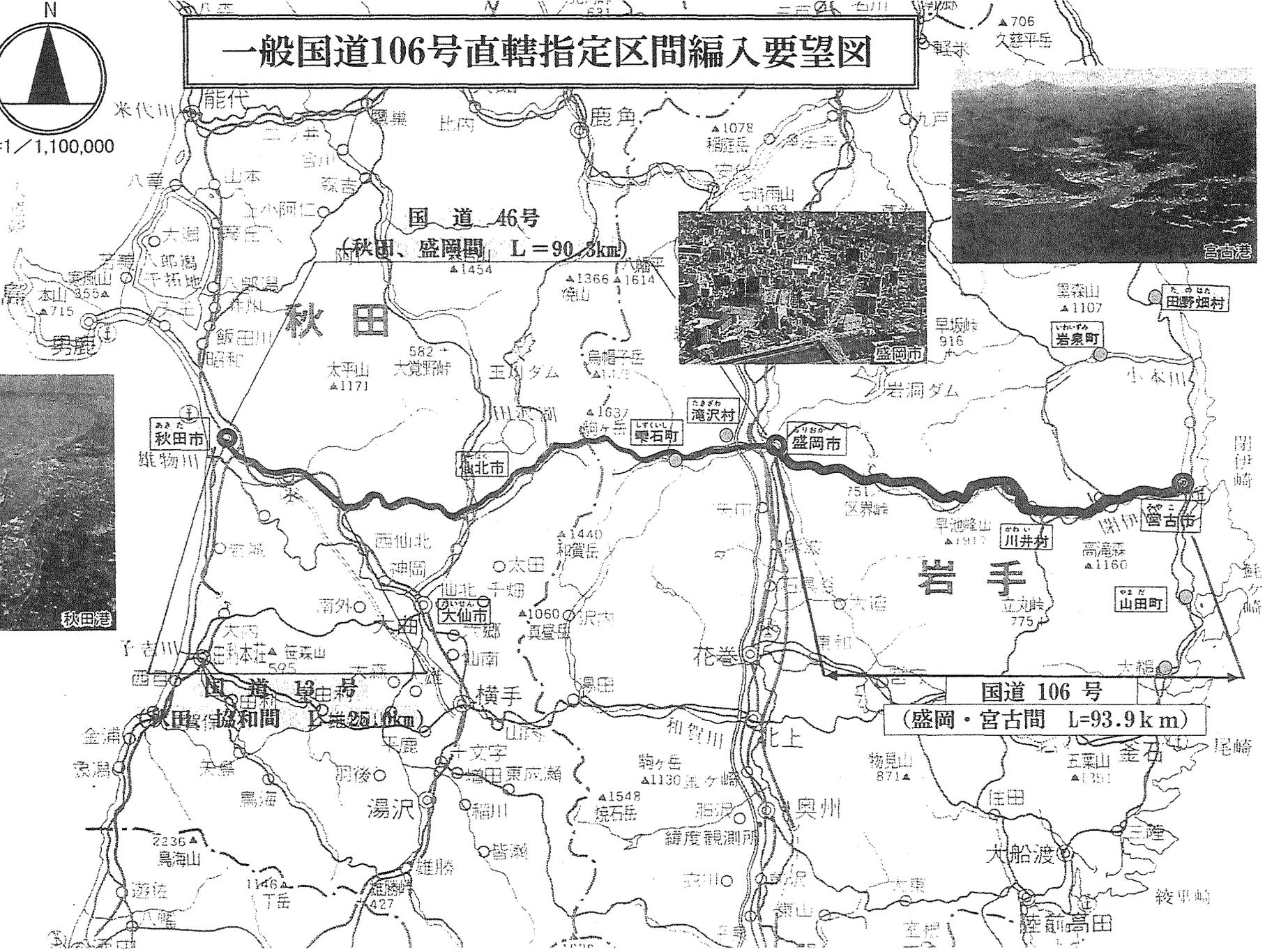
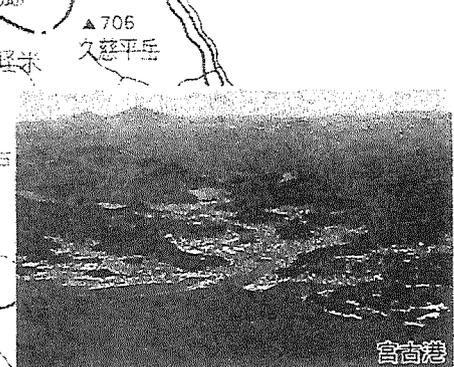
このような状況から、平成 6 年 12 月に地域高規格道路として指定を受け、一部区間については、「都南川目道路」として直轄権限代行により整備に着手されているほか、「宮古盛岡横断道路築川道路」につきましても整備が大きく進展しており、東北の骨格道路としての位置付けが一層明確になっているところです。

つきましては、災害時や冬期間の道路交通の確保を一段と確かなものとし、北東北地域の産業・経済・文化の交流や観光開発等を一層促進するために、本路線を直轄指定区間に編入の上、一般国道 46 号と併せて一体的に国が管理されますよう要望いたします。



S=1/1,100,000

一般国道106号直轄指定区間編入要望図



一般国道4号「盛岡北道路」の拡幅整備の 促進について

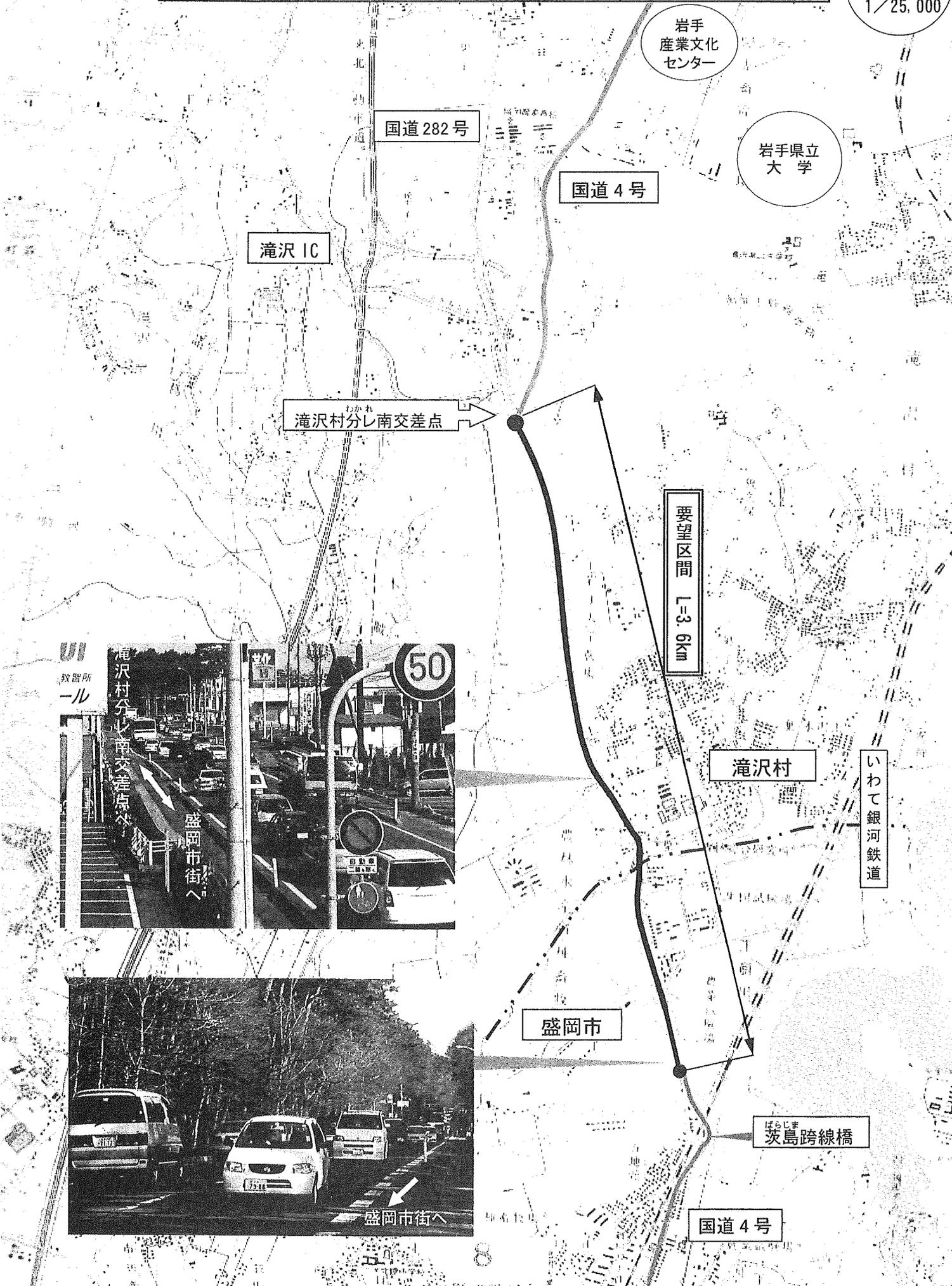
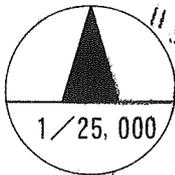
一般国道4号は、岩手県を縦断する大動脈として県内外の社会・経済活動を支える極めて重要な路線であります。盛岡市の北部玄関口となる滝沢分^{わかれ}レから下厨川^{しもくりやがわ}字穴口^{あなぐち}地区において慢性的な渋滞が続いております。

特に、茨島跨線橋～滝沢村分^{ばらじま}レ南交差点間では、地区周辺に大規模住宅開発に伴う商業施設及び岩手県立大学や盛岡大学の文教施設、岩手県産業文化センター等の公共施設が立地していることに加え、県北部の各都市から市街地に向かう車両の増加で混雑に一層拍車がかかっている状況となっております。

国土交通省におかれましては、こうした現状に御配慮いただき、平成19年度に、一般国道4号「盛岡北道路」における4車線事業化を決定されましたことに深く感謝申し上げます。

つきましては、事業化決定後におきましては、現在の道路環境や景観に配慮し、一日も早い拡幅整備の実現を要望いたします。

一般国道4号「盛岡北道路」拡幅整備促進要望図



岩手産業文化センター

岩手県立大学

国道282号

国道4号

滝沢 IC

滝沢村分岐南交差点

要望区間 L=3.6km

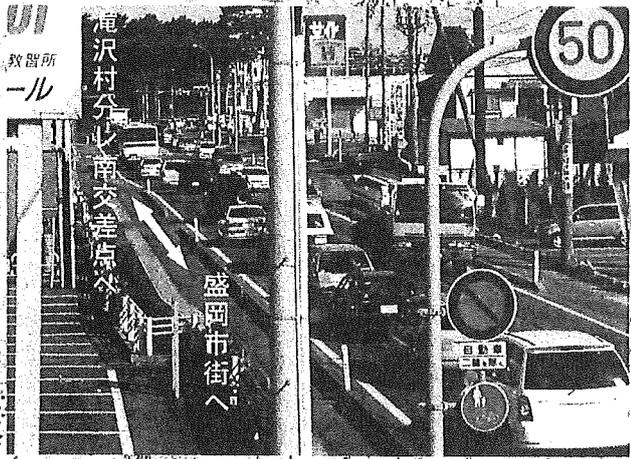
滝沢村

いわて銀河鉄道

盛岡市

ほろしまたま 茨島跨線橋

国道4号



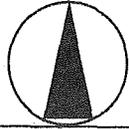
一般国道4号^{しづたみ}渋民バイパスの全線整備促進 について

一般国道4号渋民バイパスにつきましては、厳しい財政状況下にもかかわらず、計画的、重点的に事業の推進が図られ、平成16年12月には部分供用の運びとなりましたことは、国土交通省御当局の御配慮によるものと深く感謝申し上げます。

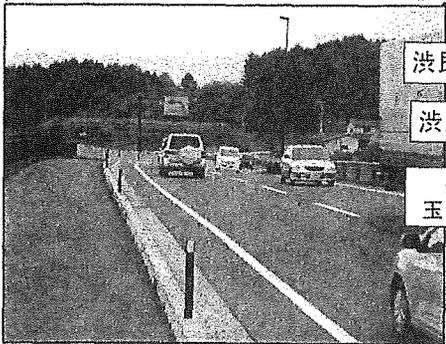
一般国道4号は、岩手県下の主要都市を縦断し、盛岡以北沿岸地域と県都を結ぶための主要な幹線道路となっており、広域生活圏の地域経済の活性化と生命に関わる高次救急医療体制の確保等大動脈として極めて重要な役割を果たしている路線であります。

つきましては、地域社会の発展を支えるネットワークの構築を図り、地域住民をはじめ県北沿岸地域までの県民が、地域間の連帯と交流を強化促進できるよう、一日も早い渋民バイパスの全線整備を要望いたします。

一般国道4号渋民バイパス全線整備促進



S=1:25,000



好摩駅西地区
地区計画

好摩駅東地区
地区計画

芋田地区
地区計画

高道地区
地区計画

いわて銀河鉄道

北上川

一般国道四号

要望区間
(L=3,100m)

渋民運動公園

渋民文化会館

盛岡市役所
玉山総合事務所

渋民地区

イオンSC
盛岡渋民店

石川啄木記念館

北上川

渋民地区
地区計画

渋民駅周辺地区
地区計画

一般国道4号

盛岡工業団地

渋民バイパス
(供用区間)
(L=2,500m)

道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について

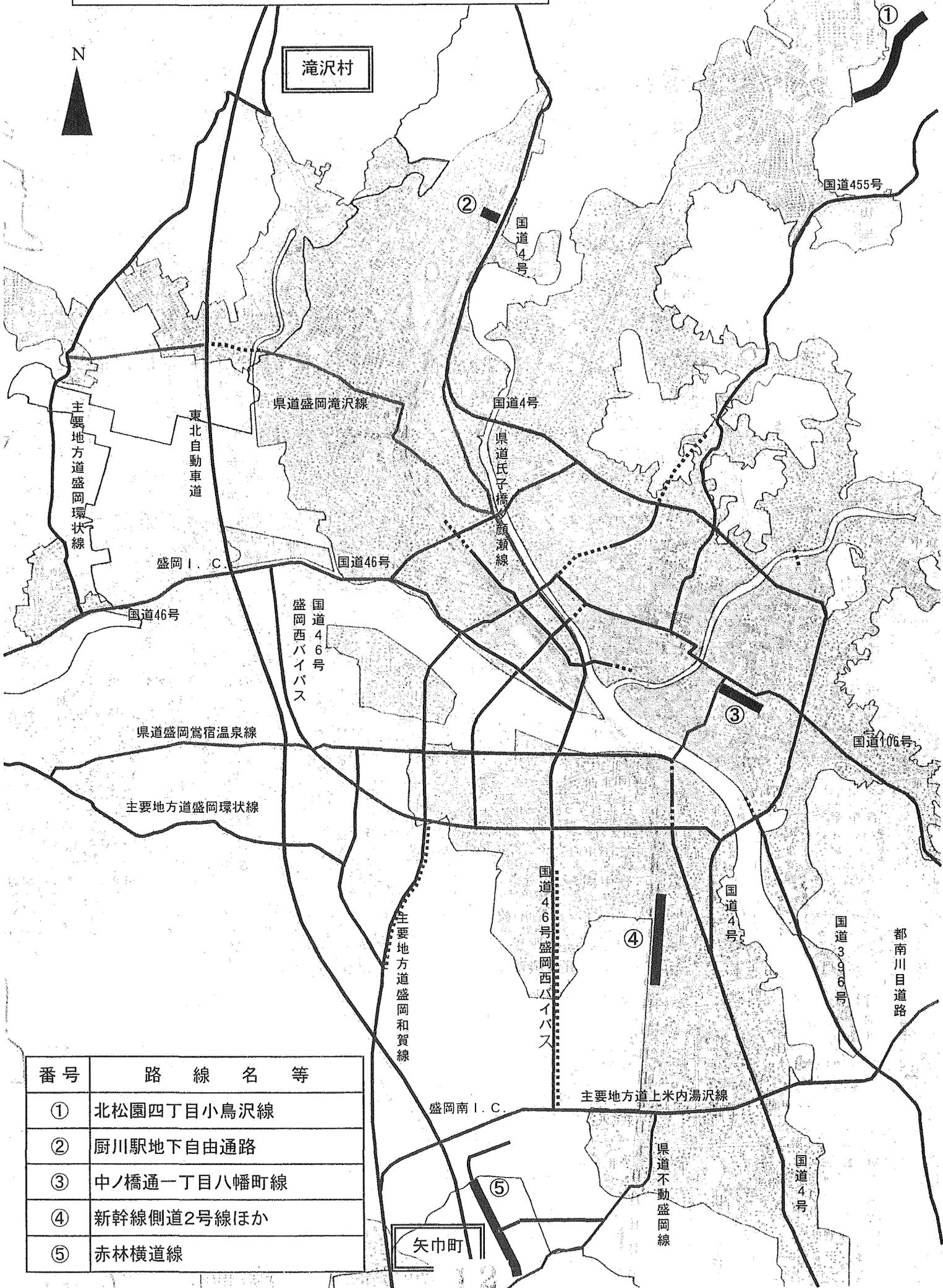
盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、行政、経済、教育・文化、医療などの高次の都市機能を備えたまちづくりとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、慢性的な交通渋滞の解消や歩行者の安全確保を図るためには、道路整備の実情は未だ十分とはいえない状況にあり、広域連携等の推進を図るための道路整備をはじめとして、交通安全施設の整備が急務となっております。

つきましては、道路局所管盛岡市道路整備事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

区 分	路 線 名	工 種
継 続	<small>きたまつぞの</small> 北松園四丁目 <small>ことりざわ</small> 小鳥沢線	道路改築
新 規	<small>くりやがわ</small> 厨川駅地下自由通路	〃
継 続	<small>なかのはしどおり</small> 中ノ橋通一丁目 <small>はちまんちょう</small> 八幡町線	〃
新 規	新幹線側道2号線ほか	〃
継 続	<small>あかばやしよこみち</small> 赤林横道線	〃

道路局所管道路整備事業に係る要望箇所図



N

滝沢村

①

国道455号

②

国道4号

県道盛岡滝沢線

国道4号

県道氏子橋夕顔瀬線

国道46号

盛岡 I.C.

国道46号

国道46号
盛岡西バイパス

県道盛岡鶯宿温泉線

主要地方道盛岡環状線

国道106号

③

都南川目道路

国道306号

④

国道46号盛岡西バイパス

国道4号

主要地方道盛岡和賀線

主要地方道上米内湯沢線

盛岡南 I.C.

県道不動盛岡線

国道4号

⑤

矢巾町

番号	路線名等
①	北松園四丁目小鳥沢線
②	厨川駅地下自由通路
③	中ノ橋通一丁目八幡町線
④	新幹線側道2号線ほか
⑤	赤林横道線

都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進 について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療などの高次の都市機能を備えたまちづくりとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努力しているところであります。

しかしながら、既成市街地は、城下町特有である道路整備率の低さのため多車線道路が少なく、バス等の公共輸送機関の有効活用が図れない状況となっており、さらに、新市街地の形成や隣接町村への市街地の拡大等により交通需要は増加の傾向をたどり、既成市街地の主要道路や中心市街地へ連絡する幹線道路等は、恒常的な交通混雑を引き起こし、円滑な都市活動や安全な交通の確保等が著しく阻害されており、街路の整備が急務となっております。

つきましては、次の街路事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

路 線 名	要 望 地 区	事 業 名
なしのきちょうかみよない 梨木町上米内線	なしのき 梨木地区	街路事業
もりおかえきみなみおおはし 盛岡駅南大橋線	みこだ 神子田地区、 おおさかわら 大沢川原地区	〃
めいじばしおおさかわら 明治橋大沢川原線	おおどおり 大通地区	〃

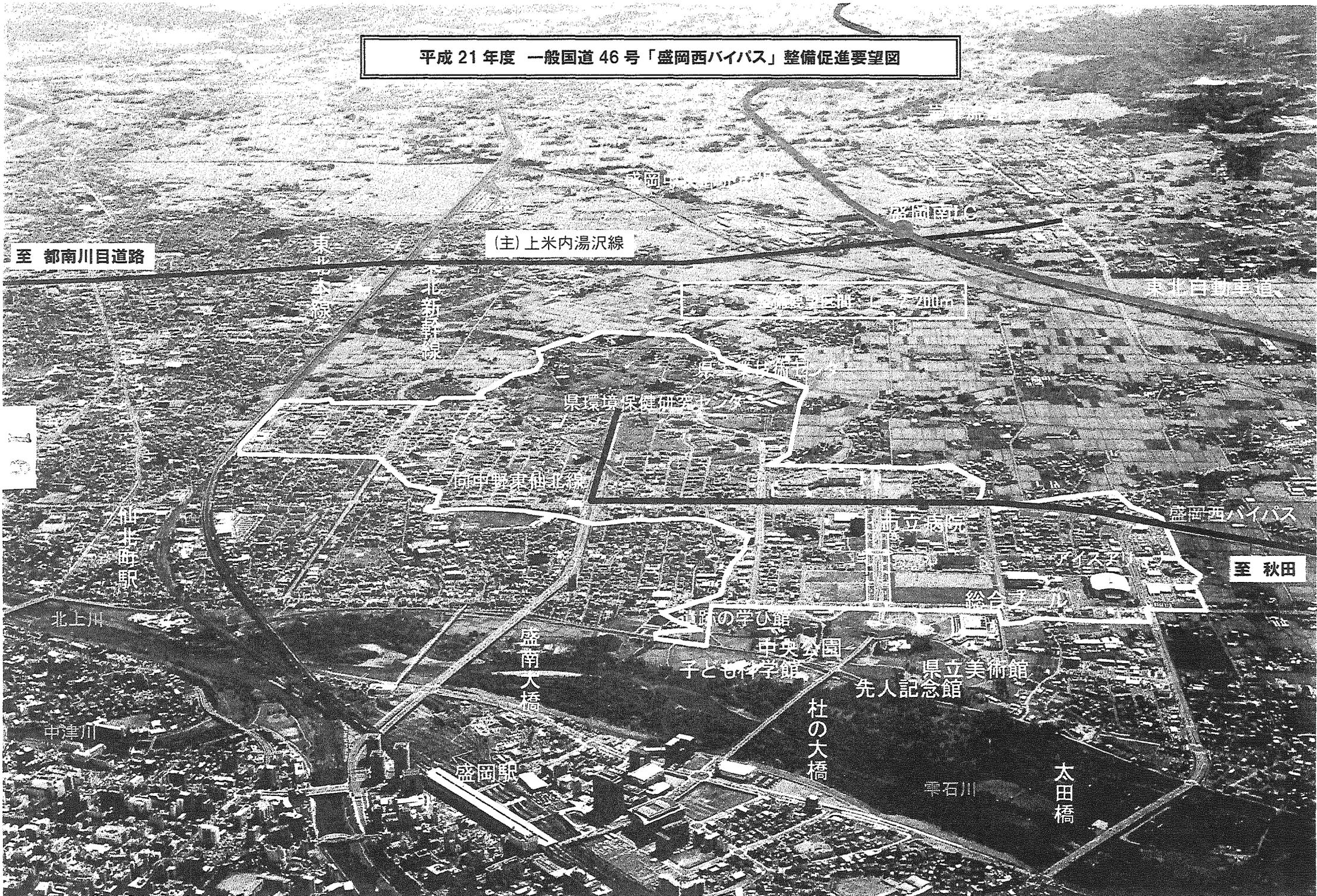
一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進 について

一般国道 46 号「盛岡西バイパス」は、都市再生機構が施行する盛岡南新都市土地区画整理事業にとりまして極めて重要な路線であり、直轄事業化が図られましたことは、本事業の促進に大きく寄与しますとともに、本市が目指す北東北の交流拠点都市の形成にとりまして大きな前進となるものと深く感謝いたしております。

盛岡西バイパスは、一般国道 106 号「都南川目道路」と連動する路線として、秋田～盛岡～宮古を結ぶ地域連携軸の形成や関係市町村との交流拠点となる本都市圏の交通確保等のために必要不可欠な路線となっております。

つきましては、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進について要望いたします。

平成 21 年度 一般国道 46 号「盛岡西バイパス」整備促進要望図



至 都南川目道路

東北本線

(主) 上米内湯沢線

北新幹線

東北自動車道

盛岡市立美術館

県環境保健研究所

向中野東仙北線

盛岡西バイパス

至 秋田

仙北町駅

北上川

盛南大橋

道の学び館
中央公園
子ども科学館

市立病院
総合マール
県立美術館
先人記念館

杜の大橋

太田橋

雫石川

盛岡駅

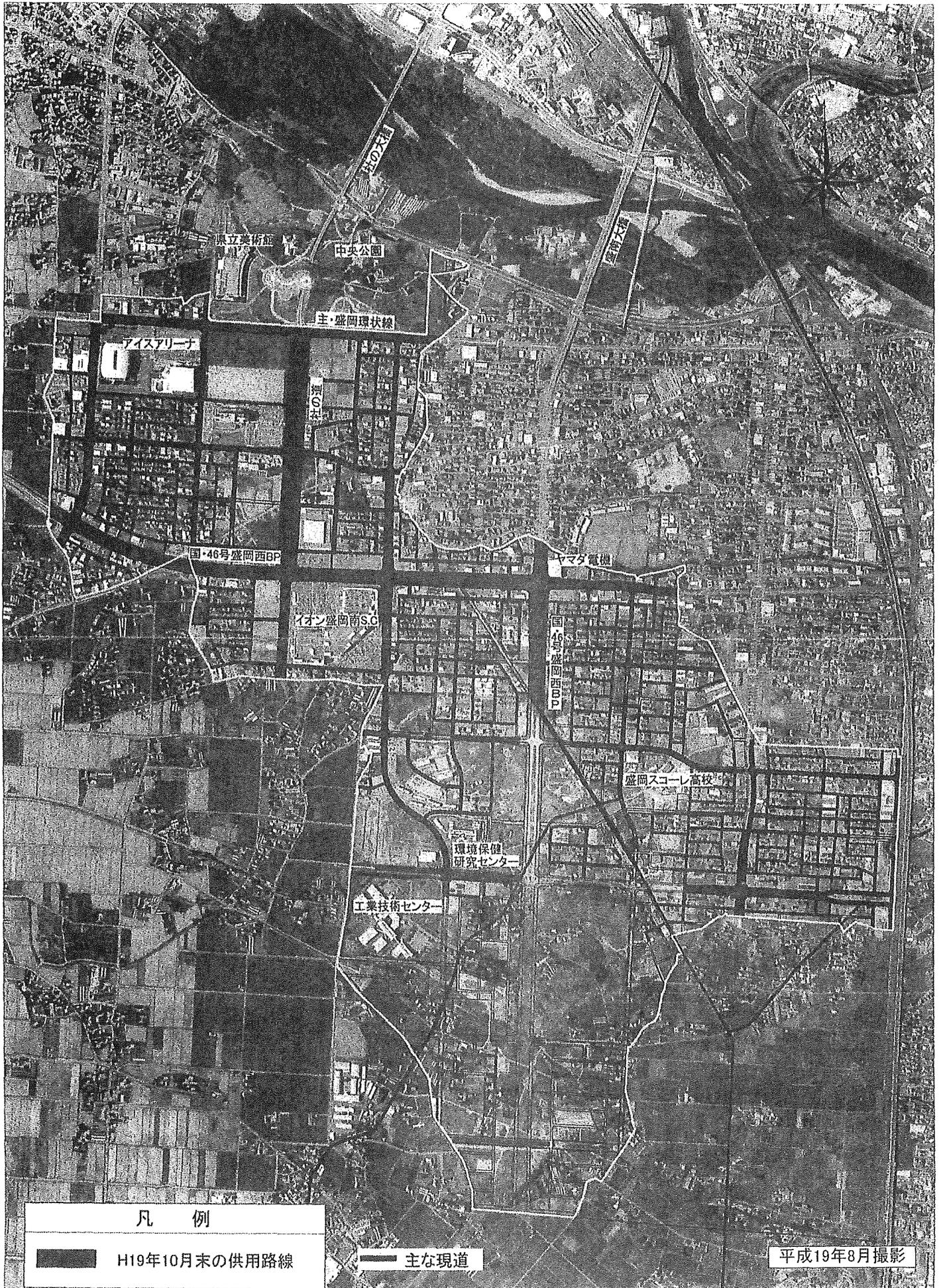
中津川

盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な 整備促進について

盛岡南新都市土地区画整理事業が着実に進展しておりますことは、国土交通省御当局の御配慮によるものと深く感謝いたしております。

本事業は、県都として、さらには北東北の交流拠点都市を目指す本市にとりまして、新たな都市機能の拡充を図り、地域の振興発展と住民福祉の一層の向上を推進する上で、極めて重要な事業でありますことから、着実な事業促進について要望いたします。

平成21年度 盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な整備促進要望図



凡 例

■ H19年10月末の供用路線

— 主な現道

平成19年8月撮影

盛岡市公共下水道事業費等の確保と県施行 流域下水道事業の整備促進について

北上川上流に位置している盛岡市は、流域市町村が北上川水系を上水道源としているため、水質保全については特に重要な役割を担っており、地域における生活環境の改善や浸水区域の解消を推進するためにも、公共下水道の整備が急務となっております。

本市では、単独公共下水道（中川原^{なかがわら}処理区）及び北上川上流流域関連公共下水道（都南^{となん}処理区）の整備促進と処理区域等の拡大に努め、平成 19 年度末の公共下水道人口普及率は 85.0 パーセントとなっております。

しかしながら、未供用区域解消のためには、流域下水道玉山幹線及び手代森^{てしろもり}幹線並びに流域関連公共下水道へ移行するために必要な都南幹線の早期整備が強く望まれております。また、公共下水道未整備地区からの要望も多く、早急に整備を進める必要がありますが、近年の地方財政は一段と厳しい状況にあります。

平成 20 年度におきましては、補助対象範囲の拡大など特段の措置が講じられたところではありますが、引き続き盛岡市公共下水道事業費の確保のほか、さらには、岩手県が進める流域下水道事業の整備促進について要望いたします。

盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業 の促進について

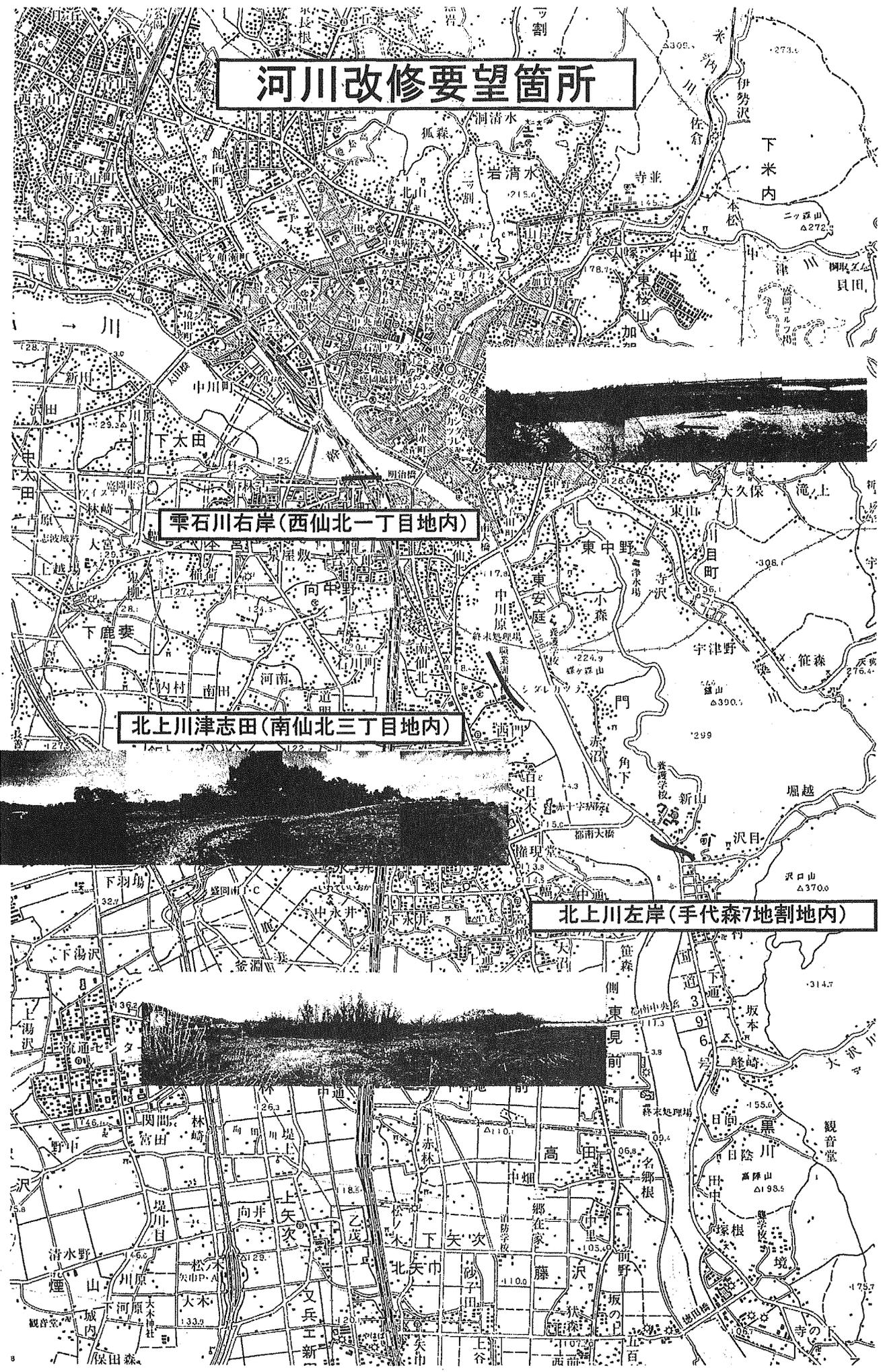
盛岡市内の直轄管理河川（北上川、中津川及びきたかみがわ 雫石川）は着実に整備が進められ、昨年9月に発生した洪水に伴う災害復旧事業及び災害対策等緊急事業推進費による迅速な対応や、市街地に配慮した快適でうるおいのある河川環境の創出など、積極的に取り組んでいただき深く感謝いたしております。

しかしながら、北上川、中津川、雫石川の3河川は、一部未改修の状態にあるため、降雨期の増水による河岸決壊や無堤箇所への浸水が懸念され、流域住民に大きな不安を与えている状況にあります。

つきましては、近年、全国的に激甚な災害が頻発しておりますことから、災害に対し安全で安心な都市づくりのため、必要な治水事業費を確保し、河川改修事業の促進を図るとともに、未改修箇所の早期着手について要望いたします。

また、洪水時の的確な情報による避難勧告等の判断や自主避難の目安として重要な基準となる水位観測施設を明治橋から紫波橋間に設置するとともに、地域との連携・協働による維持管理の推進など、より適切な河川管理の推進について御配慮いただきたく要望いたします。

河川改修要望箇所



岩手県管理河川改修事業の促進について

盛岡市の市街地を貫流している岩手県管理河川は、未改修区間が多く、特に一級河川とくさがわ木賊川とみなみかわ南川の県施行区間は、その大部分が未改修の状態にあり、毎年、降雨期の増水による河岸決壊や浸水が懸念され、平成19年9月の秋雨前線による大雨では、日降水量と最大24時間降水量が観測史上最大値を記録し、木賊川では避難勧告が発令されるなど、沿川住民に大きな不安を与えている状況にあります。

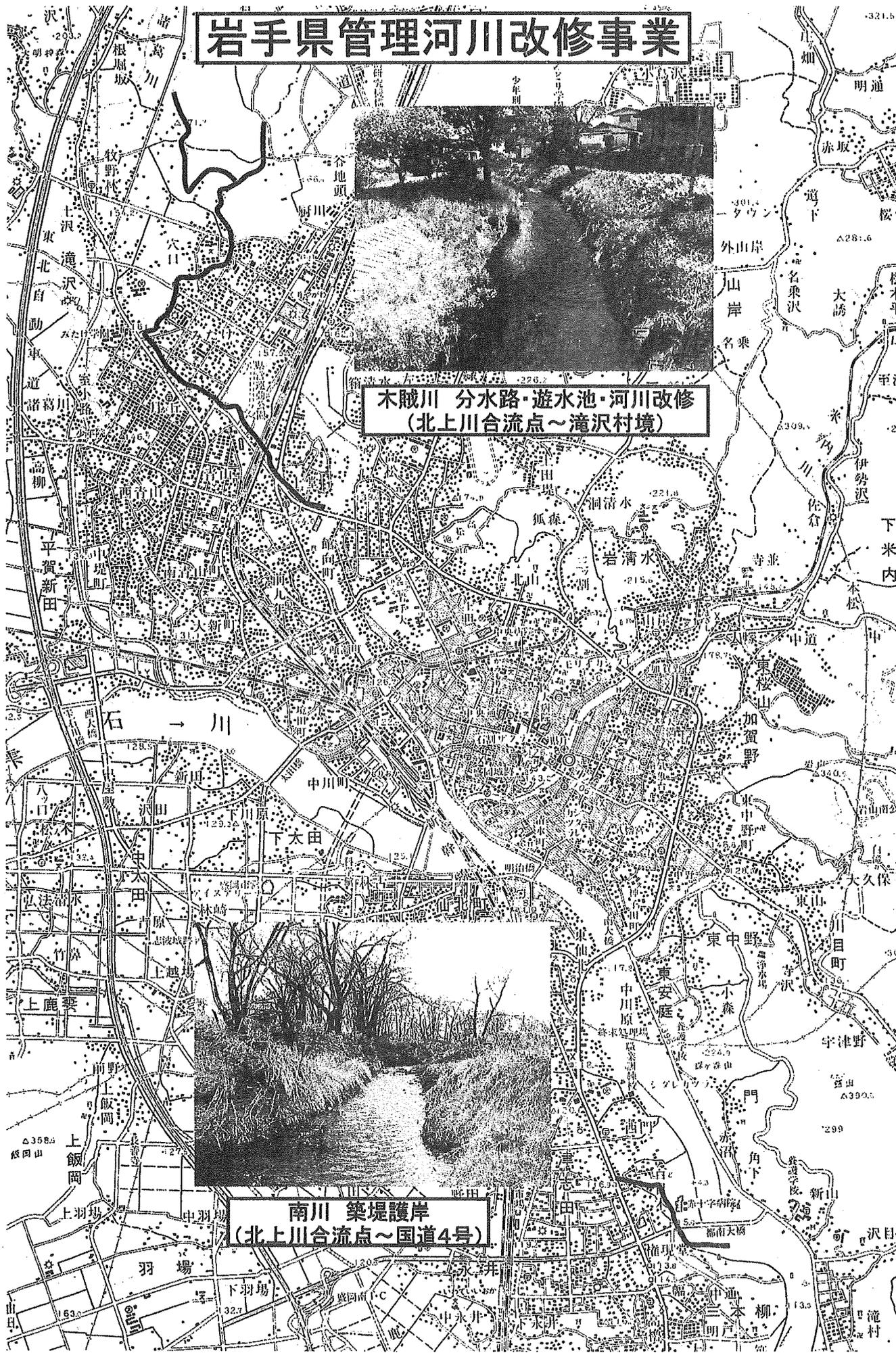
また、盛岡市南部の急速な都市化の進展に伴い、南川の整備が急務となっております。

つきましては、岩手県が施行する木賊川の基幹河川改修事業並びに南川の総合流域防災事業が促進されますよう、財源確保について要望いたします。

岩手県管理河川改修事業

木賊川 分水路・遊水池・河川改修
(北上川合流点～滝沢村境)

南川 築堤護岸
(北上川合流点～国道4号)



都市基盤河川改修事業に係る国庫補助金の 確保について

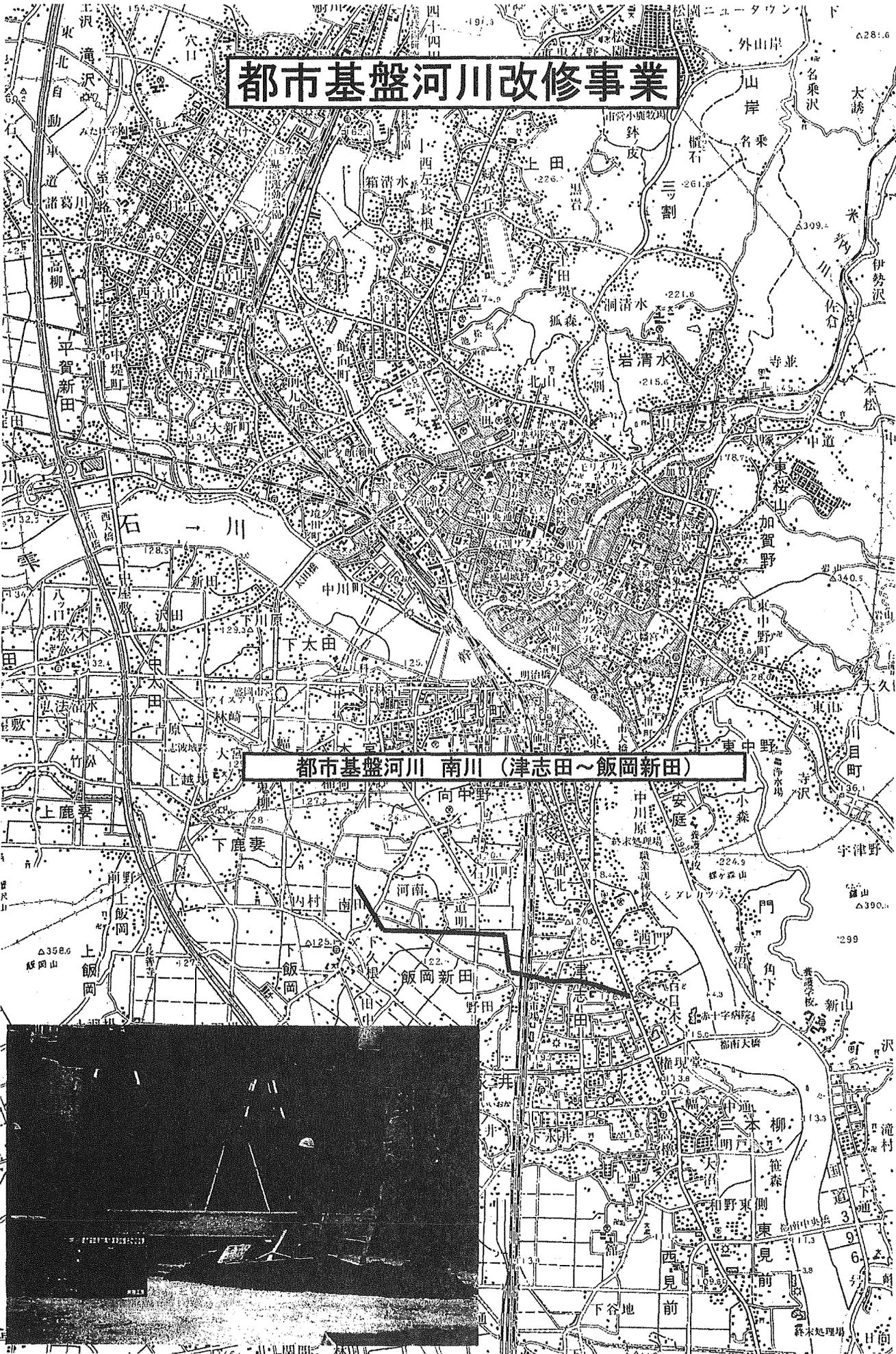
盛岡市内を貫流する一級河川北上川水系南^{みなみかわ}川は、毎年、降雨期には洪水による浸水被害が懸念されており、沿川住民の不安を解消するため、早期の河川改修が強く要望されております。

また、当河川は、盛岡南新都市土地区画整理事業の進展に伴い、雨水の流出量が増加し、整備が急務となっております。

つきましては、都市基盤河川改修事業として整備の促進が図られますよう国庫補助金の確保について要望いたします。

都市基盤河川改修事業

都市基盤河川 南川 (津志田~飯岡新田)



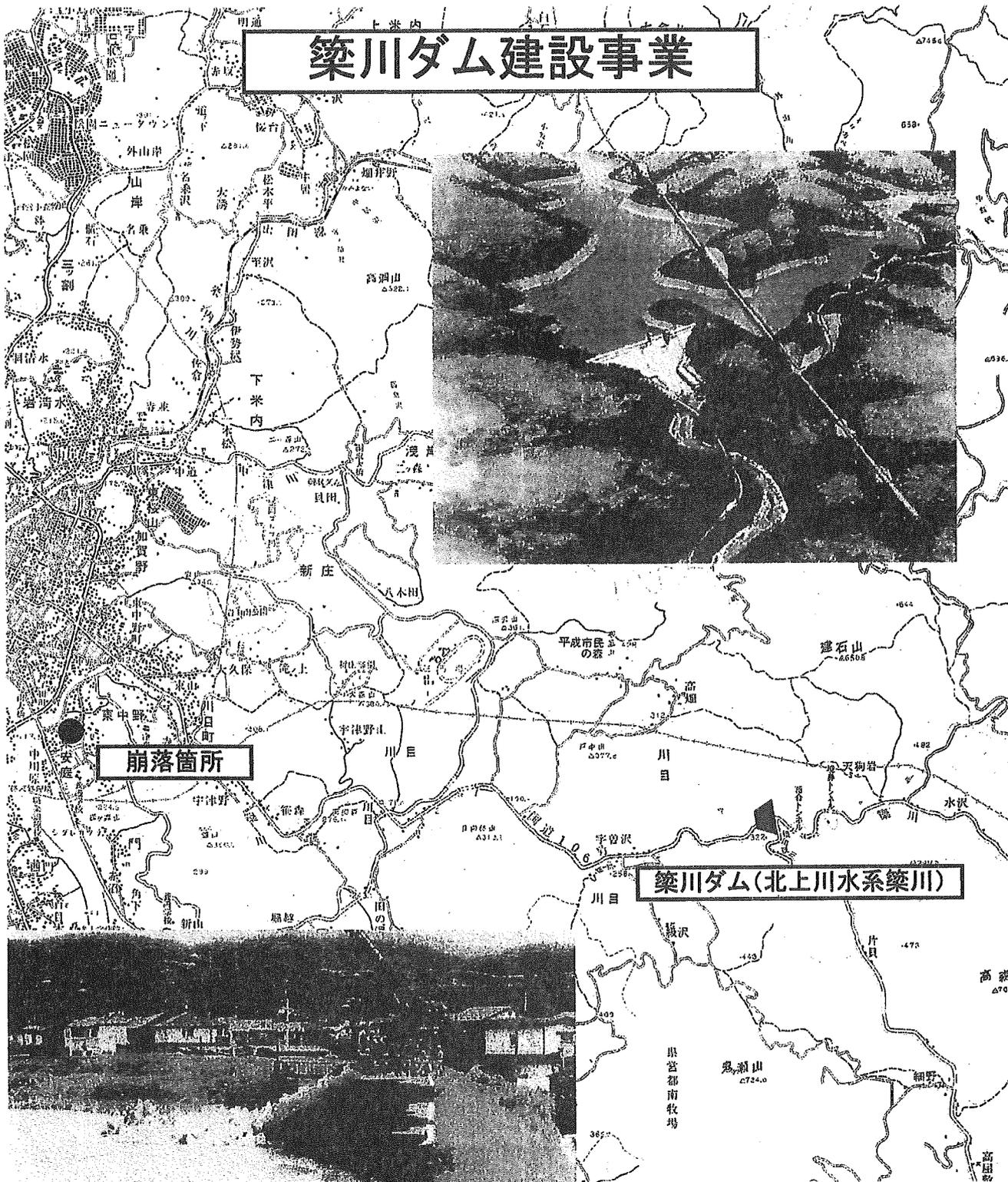
盛岡市内の一級河川北上川水系やながわ築川ダム建設事業 の促進について

一級河川北上川水系のダム事業が着実に進展しておりますことは、国土交通省御当局の御配慮によるものと深く感謝いたしております。

一級河川北上川水系の支川「築川」は、都市化が進んでいる市街地を流れており、毎年、降雨期の増水による河岸決壊や浸水被害が懸念され、沿川住民は洪水防御を目的とした築川ダムの早期完成を期待しております。

つきましては、岩手県が施行する築川ダム建設事業の促進が図られますよう要望いたします。

築川ダム建設事業



崩落箇所

築川ダム(北上川水系築川)

H14.7.11台風6号による堤防崩落現場(応急処置)

急傾斜地崩壊対策事業並びに砂防事業の 財源確保について

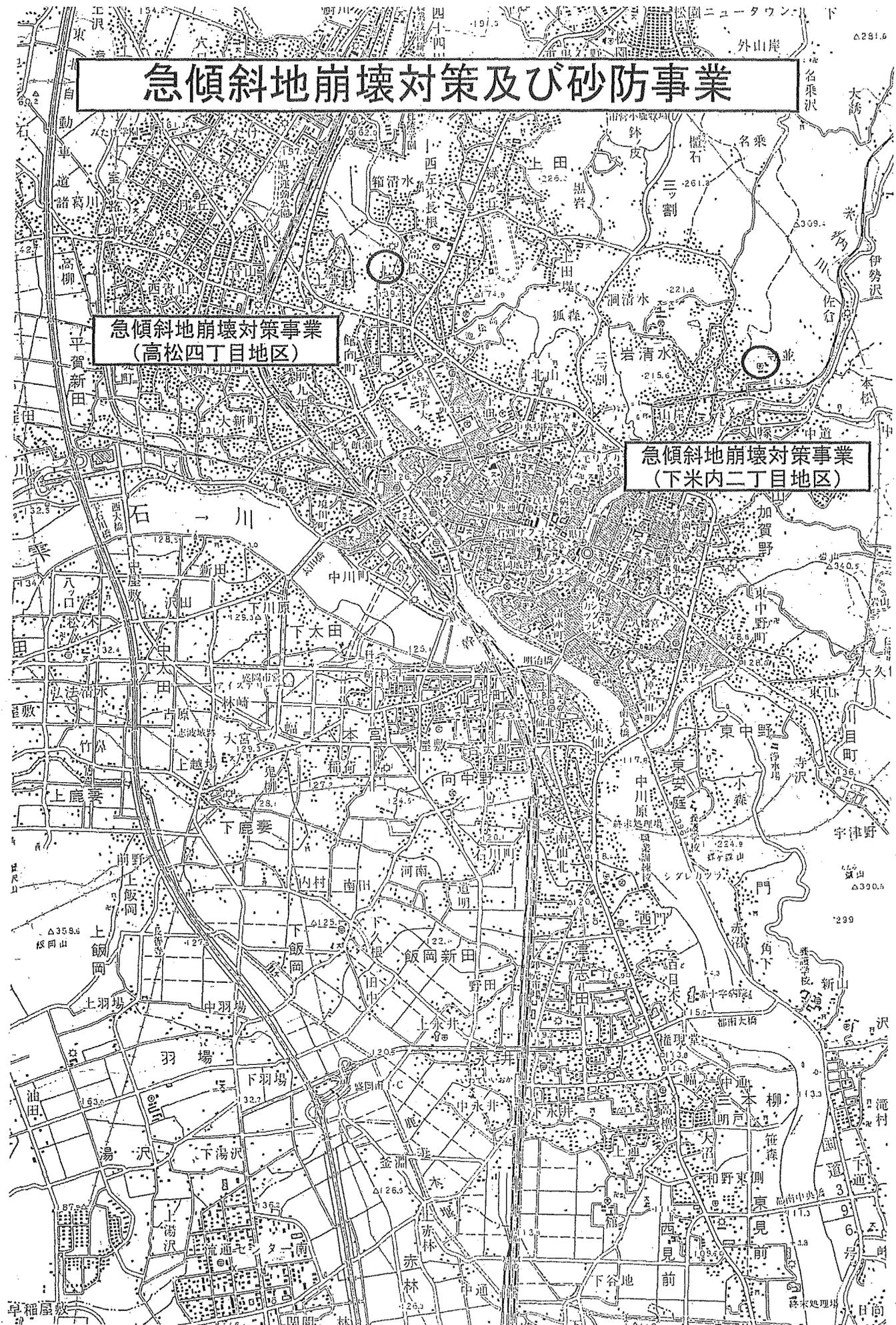
がけ崩れを含めた土砂災害から地域住民の生命と財産を守り、安全な生活環境を確保するため実施されております急傾斜地崩壊対策事業及び砂防事業につきまして、着実な事業の推進が図られておりますのも、国土交通省御当局の御配慮によるものと深く感謝いたしております。

つきましては、急傾斜地崩壊対策事業「たかまつよんちょうめ高松四丁目地区」並びに「しもよないにちょうめ下米内二丁目地区」及び盛岡市内の砂防事業を推進するため、財源を確保し、岩手県事業の促進が図られますよう要望いたします。

急傾斜地崩壊対策及び砂防事業

急傾斜地崩壊対策事業
(高松四丁目地区)

急傾斜地崩壊対策事業
(下米内二丁目地区)



携帯電話の不感地域解消対策の推進について

携帯電話の利用は、急激な普及に伴って、そのニーズがますます高まっています。また、災害や事故発生時における緊急連絡にも役立つことから、地域住民から不感地域解消について強い要望があるところです。

しかし、盛岡市玉山区においては、IGRいわて銀河鉄道沿線、国道4号沿線及び282号沿線の^{まきぼり}巻堀、^{こうま}好摩、^{しぶたみ}渋民、^{おいで}生出地区、^{しぶたみかわまたせん}県道渋民川又線沿線の玉山地区の一部及び国道455号沿線の^{やぶかわ}藪川地区の一部が通信エリアに入っているものの、それ以外のところは不感地域となっております。

特に、国道455号沿線に位置する^{まちむら}町村地区は、盛岡市立藪川小学校や町村活性化センターなどの公共施設が設置されているほか、同国道は、岩手県の主要観光地である三陸海岸と内陸部を結ぶ主要道でもあることから、交通量が多い地区ではありますが、全く携帯電話が通じない状況にあります。

つきましては、不感地域解消のため移動通信用鉄塔施設整備事業に係る国庫補助金の交付について要望いたします。

玉山区管内図

(携帯電話エリア図)

携帯電話の不感地域解消対策の推進について



凡 例	
	玉山区境界
	要望地区
	現在サービスエリア
	平成20年度実施地区

国指定史跡志波城跡及び盛岡城跡整備事業 並びに盛岡城跡保存管理計画策定事業に係る 国庫補助金の交付について

史跡志波城跡におきましては、用地取得事業を継続し、今後とも史跡の保存に努めてまいります。平成9年に開園しました志波城古代公園を、地域の拠点史跡としてさらに有効活用できるよう史跡整備を推進することが切望されております。

また、史跡盛岡城跡は、盛岡市のシンボルとして市民はもとより本市を訪れる多くの人々に親しまれており、その保存整備に鋭意努力しているところであります。特に当該史跡の主要部分である石垣の損傷が著しい部分がありましたことから、抜本的な解体修復工事が必要とされ、昭和59年度から文化庁御当局の御配慮により、国庫補助事業として修理工事を進めており、今後も崩落危険箇所の修理が必要となっております。

さらに、史跡盛岡城跡につきましては、史跡指定地内にある商店街の建物の老朽化が進行している状況にあることから、それらへの対応を含めた史跡の将来を展望する史跡保存管理計画の策定が急務となっております。

つきましては、国指定史跡志波城跡及び盛岡城跡整備事業並びに盛岡城跡保存管理計画策定事業の推進に係る国庫補助金の交付について要望いたします。

県予算に対する統一要望事項

と な ん か わ め

一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進 について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 93 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流や観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に重要な役割を果たしている路線でもあります。

つきましては、広大な面積を有する岩手県において、各都市間の時間距離を短縮するとともに、宮古～盛岡～秋田の地域集積圏相互の連携強化を図るため、一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進を国に働きかけていただきたく要望いたします。

一般国道 106 号の直轄指定区間編入について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点とし、県都盛岡市に至る延長約 93 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流や観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

しかしながら、本路線は北上高地を越え、蛇行する溪流に沿って曲折した道路であり、また、冬期間においては、積雪、凍結による交通障害が地域経済の発展を妨げる大きな要因ともなっております。

このような状況から、平成 6 年 12 月に地域高規格道路として指定を受け、一部区間については、「都南川目道路^{となんかわめ}」として直轄権限代行により整備に着手されているほか、「宮古盛岡横断道路^{やながわ}築川道路」につきましても整備が大きく進展しており、東北の骨格道路としての位置付けが一層明確になっているところです。

つきましては、災害時や冬期間の道路交通の確保を一段と確かなものとし、北東北地域の産業・経済・文化の交流や観光開発等を一層促進するために、本路線を直轄指定区間に編入の上、一般国道 46 号と併せて一体的に国が管理されますよう国に働きかけていただきたく要望いたします。

道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、行政、経済、教育・文化、医療などの高次の都市機能を備えたまちづくりとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、慢性的な交通渋滞の解消や歩行者の安全確保を図るためには、道路整備の実情は未だ十分とはいえない状況にあり、広域連携等の促進を図るための道路整備をはじめとして、交通安全施設の整備が急務となっております。

つきましては、道路局所管盛岡市道路整備事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

区 分	路 線 名	工 種
継 続	<small>きたまつぞの</small> 北松園四丁目 <small>ことりざわ</small> 小鳥沢線	道路改築
新 規	<small>くりやがわ</small> 厨川駅地下自由通路	〃
継 続	<small>なかのほしどおり</small> 中ノ橋通一丁目 <small>はちまんちょう</small> 八幡町線	〃
新 規	新幹線側道2号線ほか	〃
継 続	<small>あかばやしよこみち</small> 赤林横道線	〃

都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進 について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療などの高次の都市機能を備えたまちづくりとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努力しているところであります。

しかしながら、既成市街地は、城下町特有である道路整備率の低さのため多車線道路が少なく、バス等の公共輸送機関の有効活用が図れない状況となっており、さらに、新市街地の形成や隣接町村への市街地の拡大等により交通需要は増加の傾向をたどり、既成市街地の主要道路や中心市街地へ連絡する幹線道路等は、恒常的な交通混雑を引き起こし、円滑な都市活動や安全な交通の確保等が著しく阻害されており、街路の整備が急務となっております。

つきましては、次の街路事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

路線名	要望地区	事業名
なしのぎちょうかみよない 梨木町上米内線	なしのぎ 梨木地区	街路事業
もりおかえきみなみおほし 盛岡駅南大橋線	みこだ おおさかわら 神子田地区、大沢川原地区	〃
めいじばしおおさかわら 明治橋大沢川原線	おおどおり 大通地区	〃

盛岡市内の県道の整備促進について

盛岡市は、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療などの高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤施設の効率的な整備に鋭意努力しているところであります。

この中で、新市街地の形成や周辺町村の市街地拡大に伴う本市への交通需要の増加等により、随所で恒常的な交通混雑が発生するなど、市民生活はもとより経済活動にも影響を及ぼしており、円滑な交通の確保を図るため、幹線道路の整備が急務となっております。

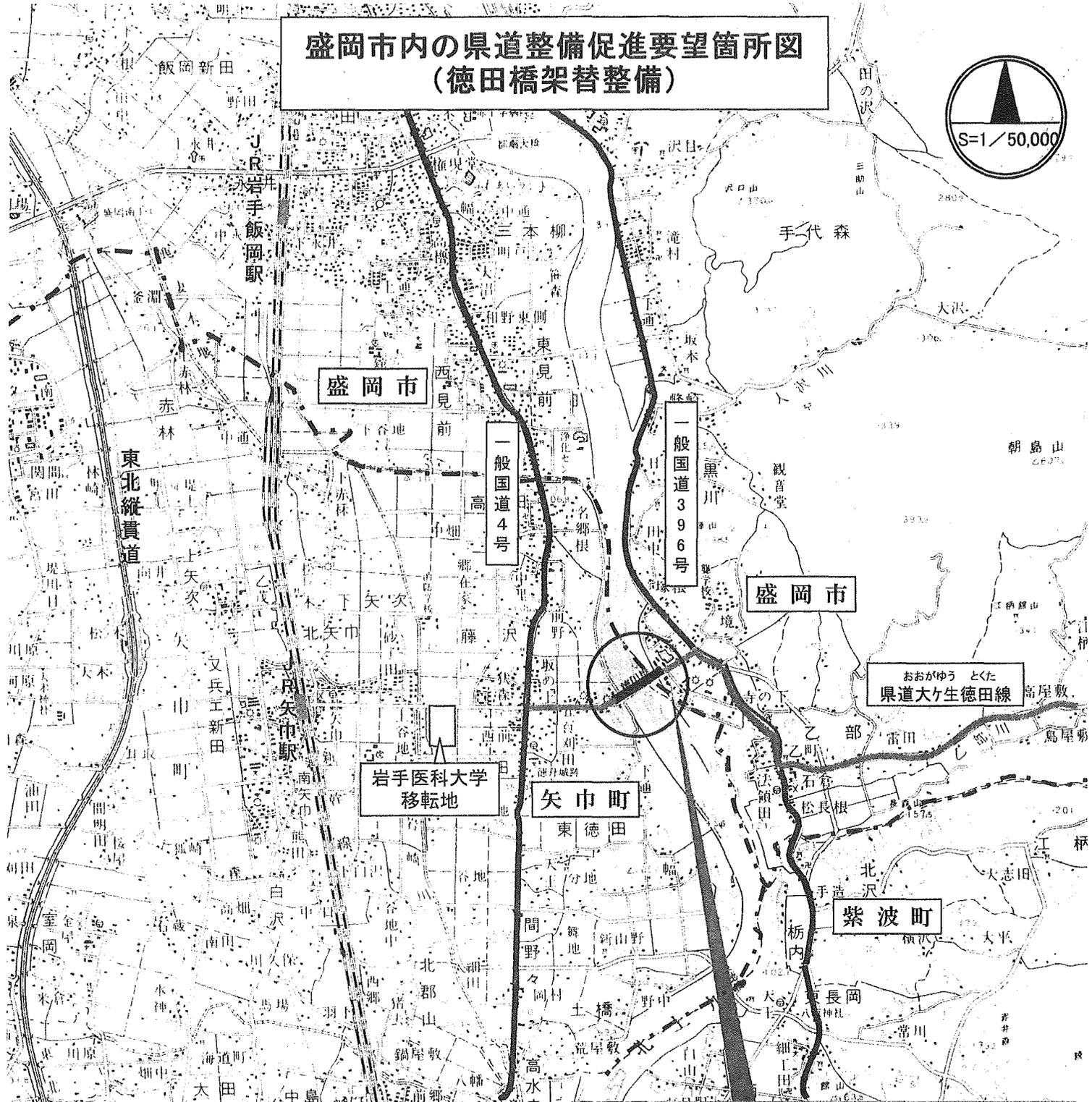
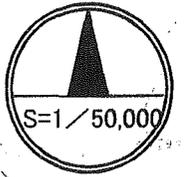
特に、自動車交通の増加に伴う幹線道路の整備は、地域づくりや広域経済にもたらす波及効果が大きく、関係住民の期待も大きいところであります。

つきましては、次の県道の整備促進について要望いたします。

また、盛岡市玉山区の一般県道しぶたみかわまた渋民川又線の歩道設置につきましては、漸次整備を進めていただいておりますが、未整備区間が残っており、引き続き整備促進していただきますよう併せて要望いたします。

	路線名	要望地区
継続	一般県道大ヶ生徳田線 <small>おおがゆうとくだ</small>	徳田橋 <small>とくだばし</small>
継続	主要地方道盛岡和賀線	下飯岡4地割～ <small>しもいおか</small> 国道46号西バイパス（本宮字小幡） <small>もとみやあざこはば</small>
継続	都市計画道路 向中野安倍館線 <small>むかいなかのあべたて</small>	仙北一丁目から仙北二丁目地区 <small>せんぼく</small> 前九年二丁目から上堂一丁目地区 <small>ぜんくねん かみどう</small>
継続	一般県道 <small>しぶたみかわまた</small> 渋民川又線	玉山区 <small>もんぜんじ</small> 字門前寺、字鷹高地区 <small>たかこう</small>
新規	一般県道大更好摩線 <small>おおおけこうま</small>	玉山区 <small>こうま</small> 好摩地区
新規	都市計画道路盛岡駅 長田町線 <small>ながたちょう</small>	長田町地区

盛岡市内の県道整備促進要望箇所図 (徳田橋架替整備)

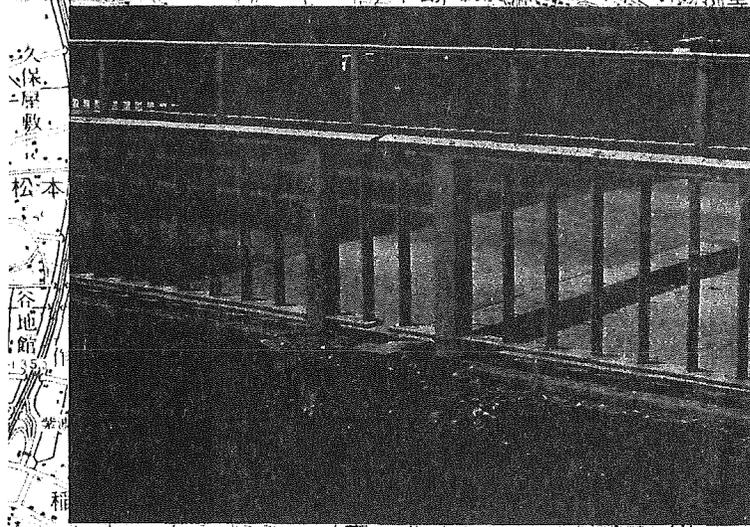


おおがゆう とくた
県道大生徳田線

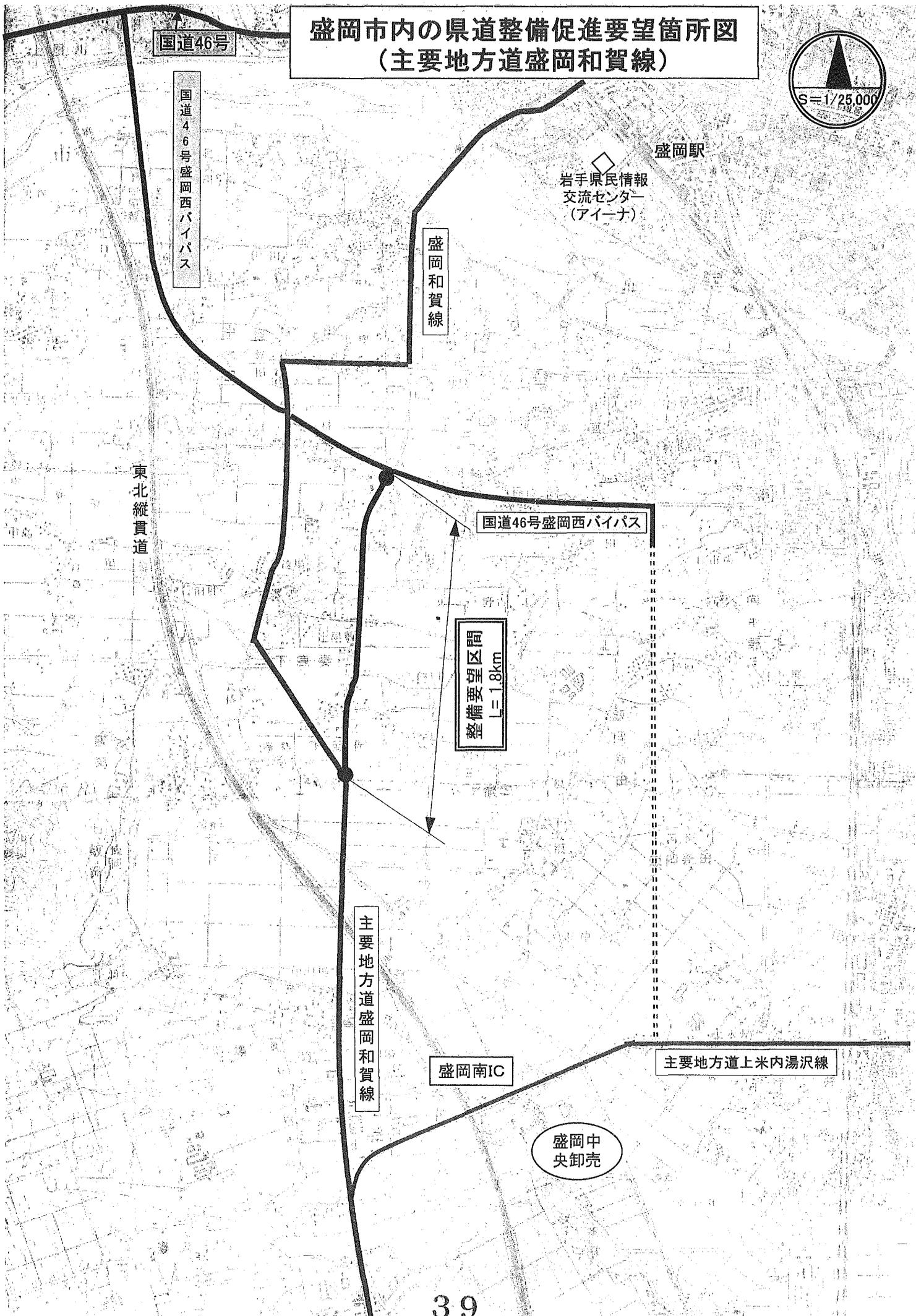
岩手医科大学
移転地

矢巾町

紫波町



盛岡市内の県道整備促進要望箇所図 (主要地方道盛岡和賀線)



国道46号

国道46号盛岡西バイパス

盛岡和賀線

盛岡駅

岩手県民情報
交流センター
(アイーナ)

東北縦貫道

国道46号盛岡西バイパス

整備要望区間
L=1.8km

主要地方道盛岡和賀線

盛岡南IC

主要地方道上米内湯沢線

盛岡中央卸売

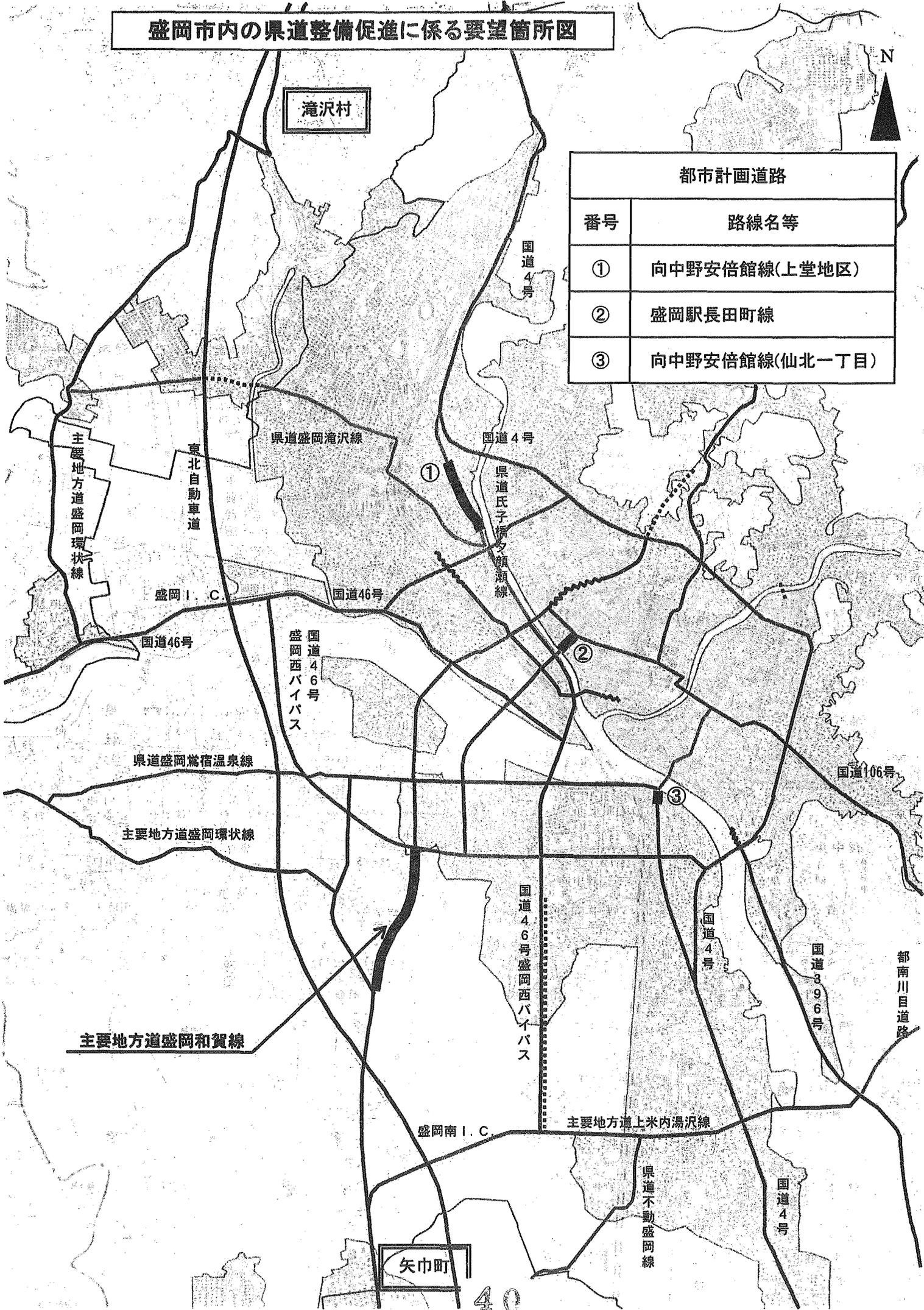
盛岡市内の県道整備促進に係る要望箇所図

滝沢村

N

都市計画道路

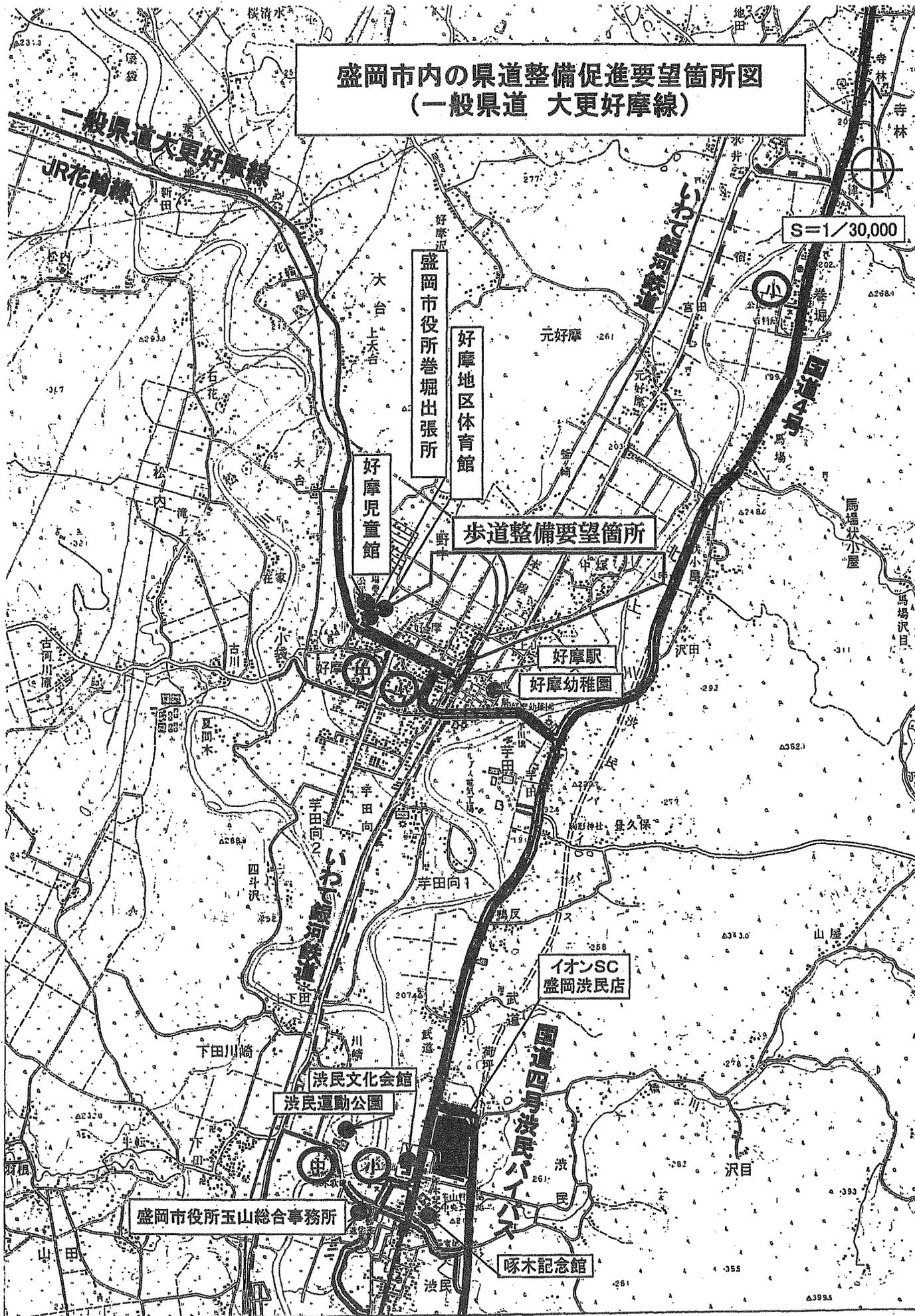
番号	路線名等
①	向中野安倍館線(上堂地区)
②	盛岡駅長田町線
③	向中野安倍館線(仙北一丁目)



矢巾町

盛岡市内の県道整備促進要望箇所図 (一般県道 大更好摩線)

S=1/30,000



一般国道 46号「盛岡西バイパス」の整備促進 について

一般国道 46 号「盛岡西バイパス」は、都市再生機構が施行する盛岡南新都市土地区画整理事業にとりまして極めて重要な路線であり、本事業の促進に大きく寄与しますとともに、本市が目指す北東北の交流拠点都市の形成にとりましても大きな前進となるものであり、着実な整備推進が図られておりますのも岩手県御当局の御配慮によるものと深く感謝いたします。

盛岡西バイパスは、一般国道 106 号「都南川目道路」と連動する路線として、秋田～盛岡～宮古を結ぶ地域連携軸の形成や関係市町村との交流拠点となる本都市圏の交通確保等のために必要不可欠な路線となっております。

つきましては、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進を国に働きかけていただきたく要望いたします。

盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な整備促進 について

盛岡南新都市土地区画整理事業が着実に進展しておりますことは、岩手県御当局の御支援、御指導によるものと深く感謝いたしております。

本事業は、県都として、さらには北東北の交流拠点都市を目指す本市にとりまして、新たな都市機能の拡充を図り、地域の振興発展と住民福祉の一層の向上を推進する上で、極めて重要な事業でありますことから、着実な事業促進について要望いたします。

盛岡市公共下水道事業費等の確保と流域下水道事業の整備促進について

北上川上流に位置している盛岡市は、流域市町村が北上川水系を上水道源としているため、水質保全については特に重要な役割を担っており、地域における生活環境の改善及び浸水区域の解消を推進するためにも、公共下水道の整備が急務となっております。

本市では、単独公共下水道（中川原^{なかがわら}処理区）及び北上川上流流域関連公共下水道（都南^{となん}処理区）の整備促進と処理区域等の拡大に努め、平成19年度末の公共下水道人口普及率は85.0パーセントとなっております。

しかしながら、未供用区域解消のためには流域下水道玉山幹線及び手代森^{てしろもり}幹線並びに流域関連公共下水道へ移行するために必要な都南幹線の早期整備が強く望まれております。また、公共下水道未整備地区からの要望も多く、早急に整備を進める必要がありますが、近年の地方財政は一段と厳しい状況にあります。

つきましては、盛岡市公共下水道事業費の確保のほか、流域下水道事業の整備促進について要望いたします。

岩手県管理河川改修事業の促進について

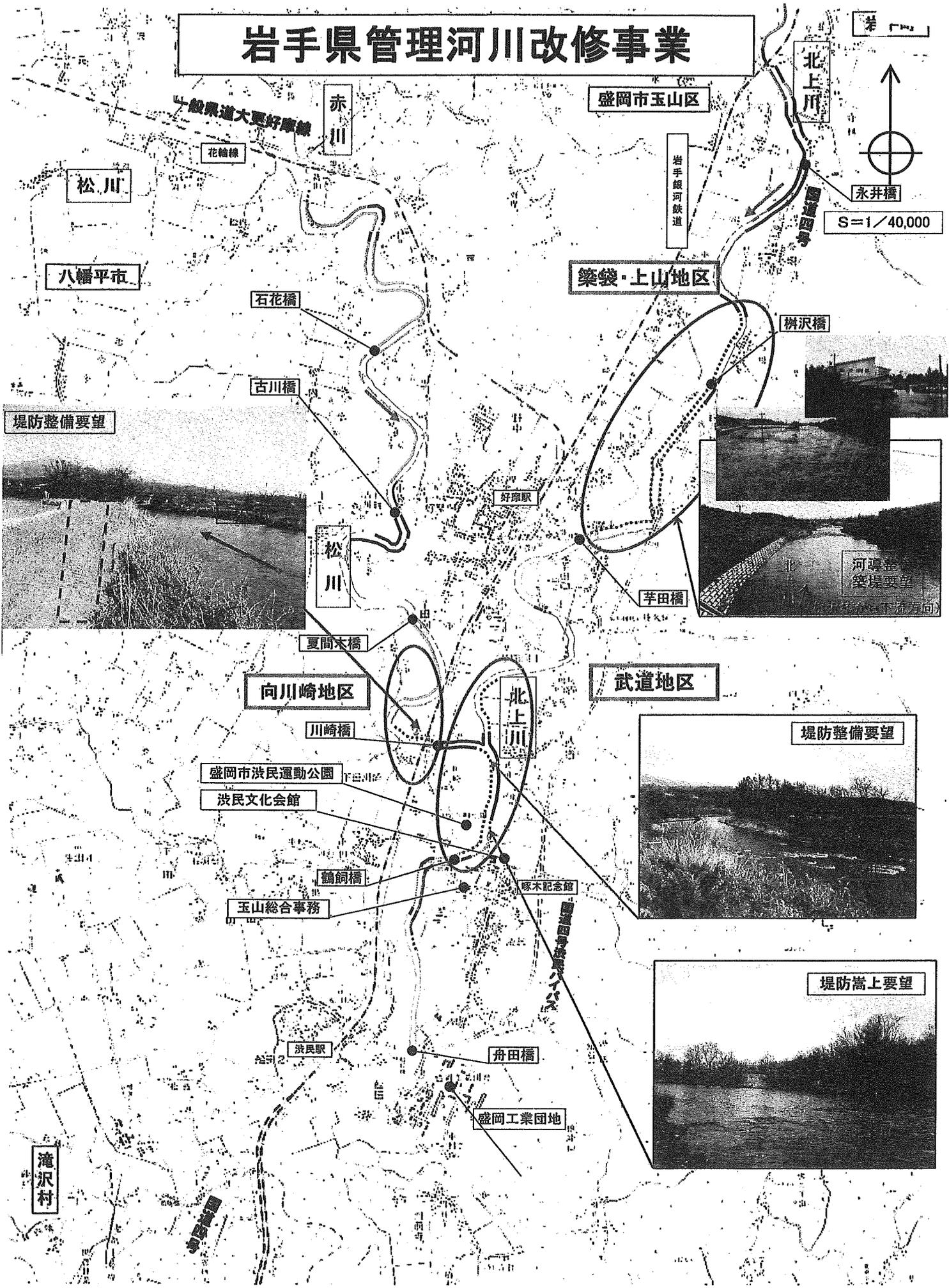
盛岡市の市街地を貫流している岩手県管理河川につきましては、岩手県御当局の御尽力により継続的な河川整備が推進されており、また、大雨や台風などの被害に対し速やかに復旧工事を実施していただき、深く感謝いたしております。

しかしながら、市内の県管理河川には未改修が多く、特に木賊川とくきがわと南川みなみかわは、その大部分が未改修の状態にあるため、毎年の降雨期の河岸決壊や洪水時の浸水被害が懸念され、流域住民に大きな不安を与えている状況にあります。

また、盛岡市玉山区の一級河川北上川やなふくろ・築袋かみやま・上山地区、武道地区ぶどう及び松川向川崎地区まつかわむかいにつきましても同様の状況下にあります。

つきましては、住民の安全な暮らしを守るため、これらの河川における河川改修事業の促進について要望いたします。

岩手県管理河川改修事業



都市基盤河川改修事業に係る国庫補助金並びに 県費補助金の確保について

盛岡市内を貫流する一級河川南川^{みなみかわ}は沿川の宅地化が進み、毎年、降雨期には洪水による浸水被害が懸念され、流域住民に不安を与えている実情にあります。

また、上流で実施されております盛岡南新都市土地区画整理事業が進展していることから、河川改修の早期整備が強く要望されております。

つきましては、南川の整備に向けて、国庫補助金並びに県費補助金の確保について要望いたします。

やながわ

築川ダム建設事業の促進について

築川ダム建設事業が着実に進展しておりますことは、岩手県御当局の御尽力によるものと深く感謝いたしております。

一級河川北上川水系築川は、降雨期の増水による河岸決壊や浸水被害が懸念され、地域住民におきましては、洪水防御を目的とした築川ダム建設事業の早期完成を期待しております。

つきましては、築川ダム建設事業の促進について要望いたします。

急傾斜地崩壊対策事業並びに砂防事業の 促進について

がけ崩れを含めた土砂災害から地域住民の生命と財産を守り、安全な生活環境を確保するため、急傾斜地崩壊対策事業及び砂防事業が着実に実施されておりますことは、岩手県御当局の御配慮によるものと深く感謝いたしております。

つきましては、急傾斜地崩壊対策事業の「高松四丁目地区」及び「下米内二丁目地区」並びに市内の砂防事業の促進について要望いたします。

携帯電話の不感地域解消対策の推進について

携帯電話の利用は、急激な普及に伴って、そのニーズがますます高まっています。また、災害や事故発生時における緊急連絡にも役立つことから、地域住民から不感地域解消について強い要望があるところです。

しかし、盛岡市玉山区においては、IGRいわて銀河鉄道沿線、国道4号沿線及び282号沿線の巻堀^{まきぼり}、好摩^{こうま}、渋民^{しぶたみ}、生出^{おいで}地区、県道渋民川又線沿線の玉山地区の一部及び国道455号沿線の薮川^{やぶかわ}地区の一部が通信エリアに入っているものの、それ以外の地域は不感地域となっております。

特に、国道455号沿線に位置する町村^{まちむら}地区は、盛岡市立薮川小学校や町村活性化センターなどの公共施設が設置されているほか、同国道は、岩手県の主要観光地である三陸海岸と内陸部を結ぶ主要道でもあることから、交通量が多い地区であります。全く携帯電話が通じない状況にあります。

つきましては、不感地域解消のため移動通信用鉄塔施設整備事業に係る国庫補助金の確保や採択要件の緩和など、更なる整備推進施策を講じるよう国に働きかけていただきたく要望いたします。

2巡目岩手国体主会場の誘致等について

岩手県におかれましては、平成28年の2巡目岩手国体の招致を決定し、国体開催に向けて第71回国民体育大会岩手県準備委員会を設立し、開閉会式会場及び陸上競技等の競技会場を平成22年度までに選定する予定となっております。

2巡目岩手国体の主会場や引き続き開催される全国障害者スポーツ大会は、交通機関や宿泊施設の利便性が優れ、役員、ボランティアスタッフ等の人的体制が整っている本市において開催することが最適であると考えられますことから、2巡目岩手国体の主会場を盛岡市みたけの岩手県営運動公園陸上競技場に決定されるよう要望いたします。

また、平成22年4月22日までに規格に合致する整備を行い、資格審査に合格しなければ、第3種公認陸上競技場へ格下げとなり、国体はもとより日本陸上連盟が公認する全ての国際大会、全国大会等が開催できなくなることから、第25回岩手国体開催以来、強化、充実されてきた本県の陸上競技、さらにはスポーツ・レクリエーションの推進に影響を及ぼすことが危惧されます。

つきましては、可能な限り早期に、岩手県営運動公園陸上競技場を第1種公認陸上競技場として規程規格に合致させ、2巡目岩手国体の主会場、Jリーグサッカー、ラグビーフットボール等の国際大会も開催できる施設として整備されるよう要望いたします。

県営運動公園

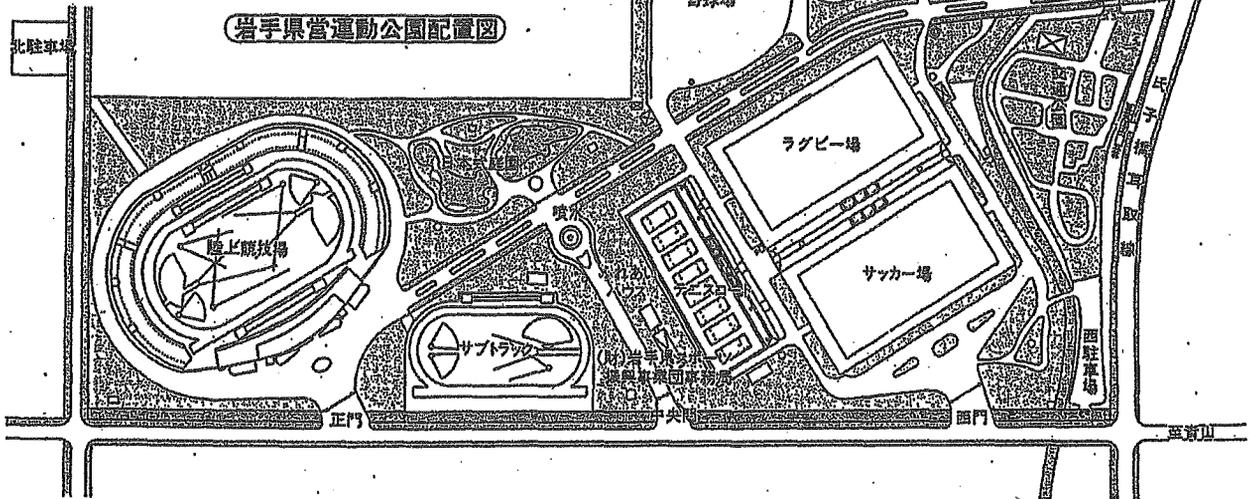
所在地：盛岡市みたけ1丁目10の1

敷地面積：243,737㎡

- 陸上競技場/25,874㎡ 30,000人収容
- 補助競技場/8,033㎡
- ラグビー場/160m×90m 4,000人収容
- サッカー場/160m×90m 4,000人収容
- 野球場(軟式)/12,933㎡ 4,000人収容
- テニスコート/135m×55m(8コート) 1,000人収容
- 日本庭園/17,000㎡

- 児童遊園/3,000㎡
- 交通公園/18,000㎡
- 南第1駐車場/2,600㎡
- 南第2駐車場/12,837㎡
- 南第3駐車場/4,292㎡
- 北駐車場/1,373㎡
- 西駐車場/3,340㎡

- 普通車100台収容
- 普通車282台収容
- 普通車128台収容
- 普通車45台収容
- 普通車50台収容



●陸上競技場

(完成：昭和41年6月)

第1種公認競技場

①トラック

1周400m・直走路145m・8コース(全天候舗装)

②フィールド

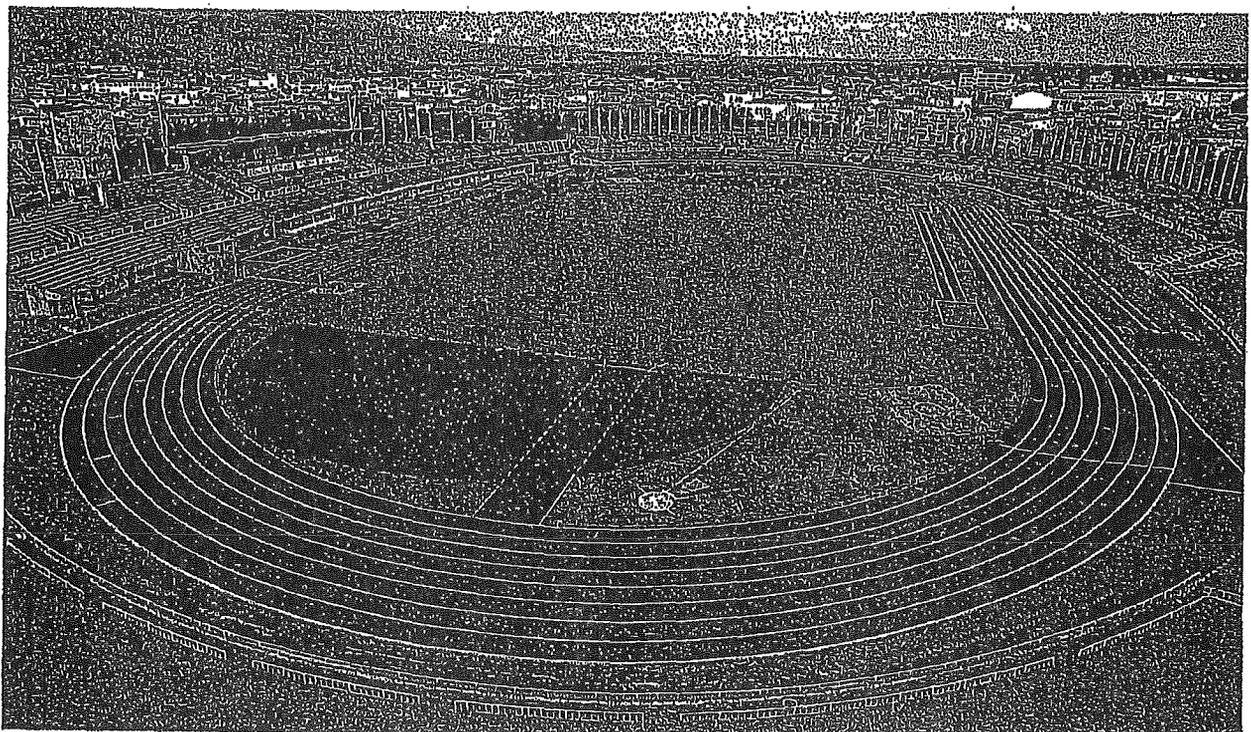
走幅跳・三段跳・棒高跳・槍投・円盤投・砲丸投・ハンマー投
各2か所

③メインスタンド

鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造・地上3階建スタンド式
収容人員/6,000人

④バックスタンド

鉄筋コンクリート造・地上2階建スタンド式・雨天用走路
(シンダー舗装)・間地ブロック積擁壁・炬火棟1
収容人員/24,000人



平成 20 年度 国・県予算要望成果

(平成 20 年 5 月 28 日現在)

No.	件名	要望成果																							
7	一般国道46号「盛岡西バイパス」の整備促進について (国, 県)	延長7.8kmのうち、盛岡南新都市土地区画整理区域(本宮地区)の一部から終点の一般国道46号(前潟地区)までの区間、5.1kmが暫定供用されており、平成20年には0.5kmが供用予定とされている。 また、始点の上米内湯沢線(飯岡新田地区)から盛岡南新都市土地区画整理事業地区界の間(1.1km)については、用地買収等に向け、測量や地盤調査が図られている。																							
8	盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な整備促進について (国, 県)	(千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">要望内容</th> <th>要望成果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通常費</td> <td>18,000</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>促進費</td> <td>322,000</td> <td>462,000</td> </tr> <tr> <td>交付金</td> <td>1,960,000</td> <td>1,799,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,300,000</td> <td>2,281,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成19年度土地区画整理事業の進捗率は、事業費ベースで約83%となっている。</p>	要望内容		要望成果	通常費	18,000	20,000	促進費	322,000	462,000	交付金	1,960,000	1,799,000	計	2,300,000	2,281,000								
要望内容		要望成果																							
通常費	18,000	20,000																							
促進費	322,000	462,000																							
交付金	1,960,000	1,799,000																							
計	2,300,000	2,281,000																							
9	盛岡市公共下水道事業費等の確保と県施行流域下水道事業の整備促進について(国, 県)	公共下水道事業費 合計1,414,600千円 (内訳) 通常費(新市街地下水道含む) 864,600千円 合流緊急改善事業費 550,000千円																							
10	盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業の促進について	要望箇所である雫石川左岸鉄橋上流部の浸水防除について、今年度工事に着手する予定となっている。																							
11	岩手県管理河川改修事業の促進について (国, 県)	事業費 合計 1,016,000千円 <table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="3">木賊川</td> <td>分水路等工事</td> <td>L=340m</td> </tr> <tr> <td>分水路詳細設計</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>用地測量</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>600,000千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">南川</td> <td>二層河川工</td> <td>L=50m</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>調査設計</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>416,000千円</td> </tr> <tr> <td>北上川, 松川</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	木賊川	分水路等工事	L=340m	分水路詳細設計	一式	用地測量	一式	計		600,000千円	南川	二層河川工	L=50m	用地補償	一式	調査設計	一式	計		416,000千円	北上川, 松川	—	—
木賊川	分水路等工事	L=340m																							
	分水路詳細設計	一式																							
	用地測量	一式																							
計		600,000千円																							
南川	二層河川工	L=50m																							
	用地補償	一式																							
	調査設計	一式																							
計		416,000千円																							
北上川, 松川	—	—																							
12	都市基盤河川改修事業に係る国庫補助金の確保について (国, 県)	都市基盤河川改修事業費(南川) 合計 300,000千円 (内訳) 函渠工(L=57m) 143,100千円 公管金 120,000千円 測試等(一式) 36,900千円																							
13	盛岡市内の一級河川北上川水系築川ダム建設事業の促進について (国, 県)	築川ダム建設事業 (内訳) 国道106号付替道路(橋梁, 道路) 一式 県道盛岡大迫東和線(") 一式 計 2,086,339千円																							

No.	件名	要望成果																												
14	急傾斜地崩壊対策事業 並びに砂防事業の財源 確保について (国, 県)	急傾斜地崩壊対策事業 (内訳) 高松四丁目地区 60,000 千円																												
15	国指定史跡志波城跡並 びに盛岡城跡整備事業 に係る国庫補助金の交 付について	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">志波城跡 (千円)</th> <th>要望成果</th> </tr> <tr> <th colspan="2">要望内容</th> <th rowspan="2">要望成果</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>用地取得</td> <td>(441 m²) 19,792</td> <td>(441 m²) 19,792</td> </tr> <tr> <td>史跡整備 (便益施設整備等)</td> <td>50,900</td> <td>50,900</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>70,692</td> <td>70,692</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">盛岡城跡 (千円)</th> <th>要望成果</th> </tr> <tr> <th colspan="2">要望内容</th> <th rowspan="2">要望成果</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石垣変位調査 (史跡案 内・解説板作成)</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> </tr> </tbody> </table>	志波城跡 (千円)		要望成果	要望内容		要望成果	項目	事業費	用地取得	(441 m ²) 19,792	(441 m ²) 19,792	史跡整備 (便益施設整備等)	50,900	50,900	計	70,692	70,692	盛岡城跡 (千円)		要望成果	要望内容		要望成果	項目	事業費	石垣変位調査 (史跡案 内・解説板作成)	2,000	2,000
志波城跡 (千円)		要望成果																												
要望内容		要望成果																												
項目	事業費																													
用地取得	(441 m ²) 19,792	(441 m ²) 19,792																												
史跡整備 (便益施設整備等)	50,900	50,900																												
計	70,692	70,692																												
盛岡城跡 (千円)		要望成果																												
要望内容		要望成果																												
項目	事業費																													
石垣変位調査 (史跡案 内・解説板作成)	2,000	2,000																												

平成 20 年度県予算要望成果

(県のみ要望した項目 3件)

No.	件 名	要 望 成 果																							
1	盛岡市内の県道の整備促進について	(千円)																							
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">要 望 内 容</th> <th rowspan="2">要 望 成 果</th> </tr> <tr> <th>路 線 名</th> <th>地 区 名</th> <th>工 種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大ヶ生徳田線 (徳田橋架替)</td> <td>乙部地区</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>盛岡和賀線</td> <td>下飯岡地区</td> <td>用地補償費</td> <td style="text-align: right;">350,000</td> </tr> <tr> <td>向中野安倍館線</td> <td>仙北地区</td> <td>物件調査, 街路舗装工事等</td> <td style="text-align: right;">47,000</td> </tr> <tr> <td>渋民川又線</td> <td>門前寺, 鷹高地区</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> </tbody> </table>	要 望 内 容			要 望 成 果	路 線 名	地 区 名	工 種	大ヶ生徳田線 (徳田橋架替)	乙部地区	—	—	盛岡和賀線	下飯岡地区	用地補償費	350,000	向中野安倍館線	仙北地区	物件調査, 街路舗装工事等	47,000	渋民川又線	門前寺, 鷹高地区	—	—
要 望 内 容			要 望 成 果																						
路 線 名	地 区 名	工 種																							
大ヶ生徳田線 (徳田橋架替)	乙部地区	—	—																						
盛岡和賀線	下飯岡地区	用地補償費	350,000																						
向中野安倍館線	仙北地区	物件調査, 街路舗装工事等	47,000																						
渋民川又線	門前寺, 鷹高地区	—	—																						
2	携帯電話の不感地域解消対策の推進について	国庫補助金採択要件の緩和により, 姫神地区移動通信用鉄塔施設の国庫補助採択が予定されている。																							
3	岩手県新総合運動公園の誘致について	岩手県では, 2巡目国体の開催にあたり, 新たな施設は建設しない方針としている。																							